

研 究 活 動 状 況

(平成16年9月1日～平成17年8月31日)

〔記入方法〕

分類記号	著者名・編著書名・訳書名（原著者名）等 （共著・分担執筆等の別）	出 版 社 等	年 月 日
A	著者名・編著書名・訳書名（原著者名） （共著・分担執筆等の別）	出 版 社 名	年 月 日
B	論 文 題 目（共著）等の別	誌 名・巻・号・頁	年 月 日
C	作品発表題目（種別・大きさ等の別）	発表会名（会 場）	年 月 日
	曲 名（演奏・作曲・指揮等の別）	演奏会名（会 場）	年 月 日
	種 目（記録等の別）	競技会名（会 場）	年 月 日
D	学会発表題目（共同発表等の別）	学 会 名（会 場）	年 月 日
E	そ の 他		

分類番号	著 者 名 等（題 目）	出 版 社 等	発行年月日
------	--------------	---------	-------

教育心理学

天 貝 由美子（心理学）

- | | | | |
|---------|---|-----------------------|----------|
| A 1 | 子どもの喪失と悲しみを癒すガイド—生きること・失うこと— (Linda Goldman) (単著 (訳)) | 創元社 | 05. 8.20 |
| C 1 | 「心理学的強さ」の探索的研究(3)—つらい出来事を乗り越えた経験から— (単独) | 日本教育心理学会第46回総会 (富山大学) | 04.10.11 |
| C 2-C 3 | 「心理学的強さ」の探索的研究(4)~(5)—つらい出来事を乗り越えた経験から— (共同) | 日本教育心理学会第46回総会 (富山大学) | 04.10.11 |
| E 1 | 「わかる」ということ (単著) | 初等理科教育2004年9月号 30-33頁 | 04. 9. 1 |

蘭 千 壽 (教育心理学)

- | | | | |
|---|------------------------------------|--------------------------------------|-----------------|
| B | 学級担任による学級集団の認識と指導方略 (共著) | 千葉大学教育学部研究紀要 第53巻 181-186 | 05. 2.28 |
| B | コミュニケーションと倫理 (共著) | 日本組織倫理学会紀要 | 05. 2.28 |
| B | オートポイエーシス的な人間観に立つ積極的な生徒指導について (単著) | 千葉教育平成17年№545 2-5 | 05. 5.15 |
| B | 学級づくり論 (単著) | (財)学校教育研究所 (編)『学級経営の現代的課題』 pp. 54-57 | 04.11.30 |
| B | 学校環境と学力—物的・心理的環境 (単著) | (財)学校教育研究所 (編)『教育時評』 pp. 24-27 | 04.11.20 |
| D | 教師による学級集団認識と集団づくりの方策 (共著) | 日本教育心理学会第46回総会発表論文集 p. 402 | 04.10. 9
~11 |
| E | 学級条件と子どものオートポイエーシス | 日本学校心理士会・関西ブロック大会講演発表 | 05. 3.13 |

岩 田 美 保 (発達心理学)

- | | | | |
|-----|---|---------------------------------|----------|
| B 1 | 夕食場面における児童の他者に関する会話—きょうだいの家庭観察データにおける長男Sの他者の行動の原因として内的状態を挙げた発話の事例的検討—(単著) | 千葉大学教育学部紀要 I : 教育科学編, 53, 39-42 | 05. 2.28 |
|-----|---|---------------------------------|----------|

- B 2 論文で用いられている養護教諭の行う判断・診断に関する「ことば」と「その対象」(共著) 日本教育保健学会年報, 12, 39-50 05. 3.19
- D 1 児童期における他者に関する会話—児童期のきょうだいの夕食時におけるSの自他の内的状態を原因とした因果性への言及— 日本発達心理学会第16回大会(神戸) 05. 3.27
- D 2 子どもの会話にみる“園・教師・仲間”—児童・幼児を含むきょうだいの観察から— 日本保育学会第58回大会(東京) 05. 5.21
- D 3 小学生は卒園した園について何を話すか—1組の3人きょうだいの食事場面の園・教師・仲間に関する会話から— 日本教育心理学会第47回総会(北海道) 05. 9.17

大 芦 治(教育心理学・心理学)

- A 1 動機づけ研究の最前線(共著) 北大路書房 05. 9.10
- B 1 中学生のタイプA行動パターンと学習動機づけ, 勉強時間との関係(単著) パーソナリティ研究(旧・性格心理学研究) 13巻1号 58-66頁 05. 9.30
- D 1 Relations among type A behavior, motivation for learning, and test anxiety in Japanese elementary students.(単独) 26th International Conference of the Stress and Anxiety Research Society (Halle-Saale, Germany) 05. 7.22
- E 1 G. Kent & R. Croucher(著) 歯科医療人間科学へのいざない(共訳) 医歯薬出版 05. 5.25

鎌 原 雅 彦(教育心理学)

- A 1 はじめての臨床社会心理学(分担執筆) 有斐閣 04.10.15
- A 2 やさしい教育心理学 改訂版(共著) 有斐閣 05. 4.10
- D 1 学習場面におけるself-regulationに関する研究(1)—小学生の認知的動機づけ要因との関係—(共同) 日本教育心理学会第46回総会発表論文集 04.10.10
- D 2 学習場面におけるself-regulationに関する研究(2)—中学生の認知的動機づけ要因との関係—(共同・筆頭) 日本教育心理学会第46回総会発表論文集 04.10.10

長 根 光 男(教育心理学・教育生理学)

- B 1 思春期前期の健康意識をどのように育成すべきか?(単著) 千葉大学教育学部研究紀要 Vol. 53, pp. 1-6 05. 2.28
- B 2 Relationship between interindividual differences and physiological indices of acute stress in rats(第1著者) Journal of Applied Biobehavioral Research 印刷中
- D 1 唾液中内分泌ホルモン分析によるサーカディアンリズム障害指標作成の試み(単独) 第23回日本生理心理学会大会(愛知) 05. 5.28
- E 1 学外研修(埼玉医科大学生理学教室, 週1日)

宮 下 一 博(心理学)

- A 1 もろい青少年の心(共編著) 北大路書房 04. 9.20
- A 2 さまよえる青少年の心(共編著) 北大路書房 04. 9.20
- A 3 傷つけ傷つく青少年の心(共編著) 北大路書房 04. 9.20
- A 4 生きる力を育む生徒指導(共編著) 北樹出版 05. 4. 1
- B 1 父親の協力的関わりと家族成員の適応—母親役割・妻役割達成感, 子どもの攻撃性, 父親のストレス・コーピングとの関係—(共著) 家族心理学研究, Vol. 19, pp. 31-45 05. 5.31

教 育 学

天 笠 茂(教育学)

- A 1 学校間・学校内外の連携を進める(共編著) ぎょうせい 04.11
- B 1 (連載) ストラテジー21 (42~48) 『悠』 04. 9
~05. 3
- B 2 (連載) 戦略的学校経営のすすめ(1)~(5) 『悠』 05. 4
~05. 8

研究活動状況

B 3	学級の意義・役割 学級経営の考え方と課題	『学級経営の現代的課題』学校教育研究所 pp. 6-13	04. 11
B 4	いきいきした学校づくりと学校評価	人間教育研究会協議会編『教育評価の課題を問い直す』金子書房 pp. 110-120	05. 2
B 5	学校づくりに向けた経営戦略とカリキュラム・マネジメント	『悠』2005年3月号 pp. 28-31	05. 3
B 6	学校経営を戦略化する条件	『悠』2005年4月号 pp. 12-15	05. 4
B 7	これからの教員に求められる資質・能力	『中等教育資料』2005年8月号 pp. 22-27	05. 8
E 1	信頼される学校づくりへの学校評価(単著)	日本教育新聞社	04. 11
E 2	書評・中留武昭・田村知子『カリキュラムマネジメントが学校を変える』	『日本教育経営学会紀要』第47号 pp. 236-238	05. 5
E 3	座談会・10年間の学校経営を振り返って	『学校経営研究』第30号 大塚学校経営研究会 pp. 66-81	05. 4
新 谷 周 平 (教育学)			
A 1	青少年ボランティア活動推進者のためのテキスト(共著)	日本青年奉仕協会	04. 10. 1
B 1	子ども若者の文化と教師教育(単著)	教師教育学会年報, 第13号, pp. 15-20	04. 9. 15
B 2	フリーター・居場所・サブカルチャー(単著)	教育, 2005年4月号, pp. 32-38	05. 4. 1
B 3	青年の視点から見た社会・制度—選択の解釈と支援の構想—(単著)	教育社会学研究, 第76集, pp. 111-125	05. 5. 30
B 4	自立志向・地元志向と「フリーター」・「ニート」—もう一つの自立観—(単著)	内閣府, 平成16年度青少年の社会的自立に関する意識調査, pp. 351-365	05. 6
岩 垣 攝 (教育学)			
A 1	「陶冶と訓育の統一」「学習主体」「学習形態」	日本教育方法学会編『現代教育方法事典』(図書文化)	04. 10
A 2	子どもの意見をまず聞くことから	『心を育てる学級経営』No243(明治図書) p. 9	05. 4
A 3	一斉授業の中で「学び易さ」の確保を	『授業研究21』No587(明治図書) p. 10	05. 9
植 木 節 子 (教育学)			
B 1	国際理解教育のための生徒の認識について	千葉大学教育学部研究紀要 第53巻 p. 187-193	05. 2. 28
D 1	生徒の自文化に対する認識について	日本国際理解教育学会 第15回研究大会	05. 6. 4
貞 広 斎 子 (教育学)			
A 1	学級編成と地方分権・学校の自律性(共著)	多賀出版	05. 1. 20
E 1	教育バウチャー(単著)	『最新教育キーワード137』時事通信社	05. 6. 30
E 2	臨時教員や外部講師をどう活用するか(単著)	『学校を変える「組織マネジメント」力』ぎょうせい	05. 4. 15
長 澤 成 次 (教育学)			
B 1	社会教育の権利構造の再検討	日本社会教育学会編『講座現代社会教育の理論Ⅰ現代教育改革と社会教育』東洋館出版社 127~144ページ	04. 9. 20
E 1	社会教育・生涯学習の政策と行財政・制度	社会教育推進全国協議会編『社会教育・生涯学習ハンドブック 第7版』エイデル研究所 168~209ページ	05. 5. 15
E 2	座談会: 社会教育施設に指定管理者制度適用—これだけの問題点	『住民と自治』No506 自治体研究社52~61ページ	05. 6. 1
E 3	教育基本法私はこう読む 第11条	『ちば 教育と文化』No67 千葉県教育文化研究センター	05. 8. 1

藤川大祐(教育学)

A 1	現代教育方法事典(共著)	図書文化社	04.10.10
A 2	やるぞ!!中学数学ワークシート 1年(共著)	学事出版	04.12.20
A 3	やるぞ!!中学数学ワークシート 2年(共著)	学事出版	04.12.20
A 4	やるぞ!!中学数学ワークシート 3年(共著)	学事出版	04.12.20
A 5	広告って何だ? (「よのなか」がわかる総合学習—広告!しる・みる・つくる 第1巻)(共著)	学習研究社	05. 2.19
A 6	広告のしくみ (「よのなか」がわかる総合学習—広告!しる・みる・つくる 第2巻)(共著)	学習研究社	05. 2.19
A 7	自分を広告しよう! (「よのなか」がわかる総合学習—広告!しる・みる・つくる 第3巻)(共著)	学習研究社	05. 2.19
A 8	学校を広告しよう! (「よのなか」がわかる総合学習—広告!しる・みる・つくる 第4巻)(共著)	学習研究社	05. 2.19
A 9	広告いま・むかし (「よのなか」がわかる総合学習—広告!しる・みる・つくる 第5巻)(共著)	学習研究社	05. 2.19
A10	教育原論(教育学のポイント・シリーズ)(共著)	学文社	05. 4. 5
A11	あたらしい国語科指導法改訂版(共著)	学文社	05. 4. 5
A12	CESAゲーム白書2005(共著)	コンピュータエンターテインメント協会	05. 7
B 1	外部講師による授業における教師—生徒間関係の形成—千葉大学教育学部附属中学校選択理科「写真コース」における事例研究—(共著)	千葉大学教育学部研究紀要 第53巻 pp. 33-38	05. 2.28
D 1	授業実践開発におけるメディアリテラシーの活用—企業との連携におけるクイズビデオ及び携帯テレビ電話の活用—(共同)	日本教育工学会第20回全国大会(東京)	04. 9.23
D 2	企業と連携した授業づくりにおける教育方法のあり方—NPO法人企業教育研究会における事例に関して—(共同)	日本教育方法学会第40回大会(東京)	04.10.10
E 1	新しい時代の『子どもとメディア』をどう考えるか?—佐世保小6同級生殺害事件を受けて—(単著)	教員養成セミナー No302 pp. 56-58	04. 9. 1
E 2	企業、学校、NPOでつくる新しい授業—誰もが教育に貢献する社会を目指して—(単著)	月刊マナビイ No39 pp. 24-26	04. 9. 1
E 3	授業中の外部人材との連携と留意事項(単著)	教職研修2004年11月増刊号 (『「外部人材の活用」を実践から学ぶ』) pp. 24-25	04.11. 1
E 4	外部人材活用の点検・評価と改善(単著)	教職研修2004年11月増刊号 (『「外部人材の活用」を実践から学ぶ』) pp. 26-27	04.11. 1
E 5	「プロ」の力を生かす授業づくり~コラボレーション授業について(単著)	教員養成セミナー No305 pp. 18-20	04.12. 1
E 6	ネット社会と子どもの世界(単著)	ちば—教育と文化—No66 pp. 25-30	05. 2.10
E 7	映像不思議シミュレーター めざせ!映像メディアマスター(共同)	平成16年度総務省メディア・リテラシー教材	05. 3
E 8	教員研修にほんとうの「学び」を(連載「ワークショップ型研修をつくる」第1回)(単著)	悠2005年4月号 pp. 74-75	05. 4. 1
E 9	「ワークショップ型研修」とは何か(連載「ワークショップ型研修をつくる」第2回)(単著)	悠2005年5月号 pp. 82-83	05. 5. 1
E10	授業感想文の発想と意義(単著)	授業づくりネットワーク No238 pp. 4-6	05. 5. 1
E11	対話の力を高めるワークショップ型研修(連載「ワークショップ型研修をつくる」第3回)(単著)	悠2005年6月号 pp. 76-77	05. 6. 1
E12	多様な考え方を交流するワークショップ型研修(連載「ワークショップ型研修をつくる」第4回)(単著)	悠2005年7月号 pp. 74-75	05. 7. 1
E13	企業と連携した「間接的なキャリア教育」(単著)	総合的学習を創る No181 pp. 16-17	05. 7. 1
E14	健康教育におけるメディアリテラシー教育の可能性(単著)	健康教室 No822 pp. 42-46	05. 7.25
E15	これからの教師に求められる創造性とは?—授業を開発するということ—(単著)	悠2005年8月号 pp. 18-19	05. 8. 1
E16	協同作業を体験するワークショップ型研修(連載「ワークショップ型研修をつくる」第5回)(単著)	悠2005年8月号 pp. 76-77	05. 8. 1

研究活動状況

国語科

安部朋世(国語学)

- B 1 セイセイ・タカダカ・タカガの意味分析(単著) 『千葉大学教育学部研究紀要』第53巻 pp. 279-284 05. 2.28
- B 2 「学習者自らが発見する」学習へ(単著) 『ことばの学び』第9号(三省堂) p.10 05. 4.30
- B 3 小・中学校における文法的事項の取り扱いと学習の構成(単著) 『月刊国語教育研究』6月号 pp.36-37 05. 6.10
- D 1 国語教科書における「とりたて表現」の扱われ方(単独) 第6回日本語文法教育研究会(奈良教育大学) 04.11.29

伊坂淳一(国語学)

- A 1 指導内容と言語活動の関連を図った指導の展開[中学校国語科教育CD-ROM授業実践資料集(理論編2 Vol.5 言語活動に生きる[言語事項]の指導計画と展開)](分担執筆) ニチブン 04.12.25
- A 2 書記法の発達②[朝倉日本語講座② 文字・書記(北原保雄監修 林史典編)](分担執筆) 朝倉書店 05. 4. 5
- B 1 漢字学習の新しい枠組に向けて(単著) 『ことばの学び』7(三省堂) 05. 1.20
- B 2 仮名文の表記原理への軌跡(単著) 『千葉大学教育学部研究紀要』53 05. 2.28
- B 3 漢字学習の新しいプログラム(単著) 『ことばの学び』8(三省堂) 05. 4.30
- D 1 文法教育内容学の構築に向けて(単独) 第7回日本語文法教育研究会 05. 5.30

加藤敏(漢文学)

- B 1 元結の文学…「系楽府」と『篋中集』…(単著) 千葉大学教育学部研究紀要 第53巻 pp. 427-436 05. 2.28
- E 1 教材としての李白と杜甫(単著) 漢文教室(大修館書店)第191号 pp.21-22 05. 5.25

佐藤宗子(文学)

- B 1 脱・「〈一様な読み〉幻想」——文学の立場から「教育での道具化」をみる(単著) 『日本児童文学』2004年11・12月号(50巻6号)30~35ページ 04.12. 1
- B 2 歴史物語からの「再生」——『えんの松原』にみる〈少女〉の意味——(単著) 『千葉大学教育学部研究紀要』53巻 437~444ページ 05. 2.28
- B 3 枠から区分へ——「児童文学」「児童書」の意味——(単著) 『日本児童文学』2005年5・6月号6~9ページ 05. 6. 1
- D 1 歴史物語からの「再生」——『えんの松原』にみる〈少女〉の意味——(単独) 日本児童文学学会第43回研究大会 東京学芸大学 04.11. 7
- E 1 アラビアンナイトと児童文学(研究エッセイ)(単著) 『月刊みんぱく』2004年9月号(特集=21世紀のアラビアンナイト)国立民族学博物館編集・発行 10ページ 04. 9.15
- E 2 『馬ぬすびと』(作品解説)(単著) 『朝日小学生新聞』11594号第7面〈名作欄〉 04. 9.25
- E 3 『森からのてがみ』(作品解説)(単著) 『朝日小学生新聞』11648号第7面〈名作欄〉 04.11.27
- E 4 『きみに会いたい』(作品解説)(単著) 『朝日小学生新聞』11726号第7面〈名作欄〉 05. 2.26
- E 5 『11わる4……』(作品解説)(単著) 『朝日小学生新聞』11774号第5面〈名作欄〉 05. 4.23
- E 6 『川へおちたたまねぎさん』(作品解説)(単著) 『朝日小学生新聞』11858号第5面〈名作欄〉 05. 7.30
- E 7 ふしぎの境目(作品解説)(単著) 『ピワの実 坪田譲治名作選』小峰書店 196~199ページ 05. 2.20

首藤久義(国語教育学)

- A 1 翻作法で楽しい国語(共編著) 東洋館出版社(全203頁) 04.12.10
- B 1 文学作品を楽しんで読む—主題よさようなら(単著) 月刊国語教育研究, 392号, pp.28-33 04.12.10
- B 2 学習支援改善に役立つ評価(単著) 千葉大学教育学部紀要, 53巻, pp.21-25 05. 2.28
- D 1 History of Japanese Literacy Education at the Elementary Level; Much was learned from German primers, Fabels(単独) ドイツと日本の読み書きの制度, 歴史, 教育に関する専門家会議(於, ドイツ国アーヘン工科大学) 04. 9. 4

D 2	楽しい国語 (単独)	学ぶ子が育つ授業研究会 (於, 高知大学)	05. 3. 26
E 1	ことばは子ども一人一人が作る—コミュニケーションの場がそれを通じる形にする (単著)	月刊国語教育研究, 391号, pp. 8-9	04. 11. 10
E 2	解説: 楽しい漢字学習—卯月さんの漢字教室 (単著)	卯月啓子著『子ども漢字百景』東洋館出版社, pp. 108-112	05. 4. 15
E 3	解説: 卯月啓子さんのわくわく授業 (単著)	卯月啓子著『新人先生待ったなし!』東洋館出版社, pp. 184-191	05. 5. 25
鈴木 宏 子 (国文学)			
B 1	藤壺の流儀—「袖ぬるる露のゆかりと思ふにも」— (単著)	『日本文学』53巻12号 12頁~20頁 (計9頁)	04. 12. 10
B 2	反実仮想の歌—教育学部の授業から— (単著)	『千葉大学教育学部研究紀要』第53巻 445頁~448頁 (計4頁)	05. 2. 28
B 3	溢れる「こころ」と型—在原業平「月やあらぬ」の歌を中心に— (単著)	『文学』隔月刊 6巻3号 36頁~47頁 (計12頁)	05. 5. 20
D 1	光源氏と藤壺の贈答歌—「賢木」巻を中心に— (単独)	国文学研究資料館共同研究「古今集から新古今集へ」口頭発表 (於 国文学研究資料館)	05. 1. 7
E 1	山口堯二・鈴木日出男編『全訳古語辞典』(「あはあはし」など約1,000項目分担執筆)	文英堂	04. 10. 1
E 2	万葉・古今・新古今 (単独)	東京書籍ネット版中学国語情報誌「かけはし」11・12月	04. 11. 1
E 3	鑑賞近代短歌③④ (単独)	『(日本詩吟学院岳風会) 吟道』506号 10頁, 11頁	05. 5. 1
E 4	講演「古今和歌集の夏歌について」(単独)	青山学院女子短期大学同窓会 (於 青山学院女子短大S館1号)	04. 9. 11
E 5	講演「源氏物語 柏木の恋と歌」(単独)	青山学院女子短期大学同窓会 (於 青山学院女子短大S館1号)	04. 10. 16
E 6	講演「古今和歌集の恋歌について」(単独)	千葉大学国語科教育の会 第31回大会 (於 千葉大学)	05. 5. 7
寺 井 正 憲 (国語教育学)			
A 1	伝え合い認め合いを基盤とした情報活用能力の育成 (編著)	明治図書 (『実践国語研究別冊』)	05. 8. 20
B 1	指導力のある教師—どうすれば成長できる教師でいられるか— (単著)	教育研究, 第1232号, 初等教育研究会, pp. 18-21	04. 10. 1
B 2	論理的感性を高め, 論理や論理的思考を伸ばす学習指導の構想 (単著)	実践国語研究, 第296号, 東京法令出版, pp. 36-39	05. 5. 1
D 1	聞き手と楽しむ参加型の語りの授業 (提案授業)	日本国語教育学会, 第68回国語教育全国大会 (青山学院大学講堂)	05. 8. 8
E 1	コミュニケーションの質を上げる場の工夫と改善	月刊国語教育研究, 第400号, 日本国語教育学会, pp. 2-3	05. 8. 10
E 2	生きて働く説明文の読む力を—平成十五年度教育課程実施状況調査の改善の方向を生かして—	実践国語研究, 第269号, 明治図書, pp. 106-108	05. 9. 1
E 3	問い方から答え方を推測するような思考活動が, 問われたことに対しての適切な答えの出し方の訓練となる	総合教育技術, 第60巻第9号, 小学館, pp. 25-27	05. 9. 1
森 田 真 吾 (国語教育学)			
B 1	児童の漢字習得過程における「読み誤り」(単著)	『初等教育資料』No786, pp. 68-71	04. 1
B 2	昭和10年代における文法教科書に見られる「学習者」への配慮 (単著)	日本国語教育学会編『月刊国語教育研究』No 394, pp. 46-51	05. 2
B 3	「読書活動」で読む力をのばす—個と個のつながりを基調とした読書活動の可能性— (単著)	『実践国語研究』No267, pp. 5-8	05. 7
B 4	国語科情報活用教育における情報収集活動とメディア選択 (単著)	『実践国語研究』No268, pp. 11-16	05. 8
E 1	文法単元の愉しみ (単独)	日本国語教育学会千葉県支部大会シンポジウム (千葉)	04. 12. 4

研究活動状況

書写書道

浦野俊則(書写書道教育学)

A 1	日本・中国・朝鮮書道史年表事典(分担)	萱原書房	05.10
C 1	模克盃(金文)	不手非人同人展(東京)	05.4
C 2	模克盃(金文)	不手非人同人展(東京)	05.5
C 3	鯤(金文)	不手非人同人展(東京)	05.6
C 4	夏(金文)	不手非人同人展(東京)	05.7
C 5	彭祖(金文)	不手非人同人展(東京)	05.8
C 6	お手玉(金文)	不手非人同人展(東京)	05.9
D 1	中学生の書字実態と書写学習の内容の関連性に関する考察(共同)	全国大学書写書道教育学会(徳島大会)	04.10

社会科

磯崎育男(政治学)

A 1	合意形成学習考	千葉大学教育学部研究紀要 53	05.2
-----	---------	-----------------	------

井上孝夫(社会学)

A 1	企業と環境	千葉大学教育学部社会学研究室, 全82頁	05.1.31
B 1	鹿踊りの起源をめぐる伝説について—宮沢賢治を超えて—	千葉大学教育学部研究紀要, 53巻, 223-227頁	05.2.28
B 2	「国有林野における保護林制度の政策過程」への疑問	環境社会学研究, 10号, 170-174頁	05.11.30

後藤雅知(歴史学)

A 1	千葉県の歴史, 資料編, 近世6(下総2)(共著)	千葉県	05.3.25
-----	---------------------------	-----	---------

佐藤和夫(哲学)

A 1	アーレント『政治とは何か』(翻訳および解説)	岩波書店, 234頁	04.4
A 2	『男と女の友人主義宣言』	はるか書房, 161頁	04.11
B 1	「アメリカの民主主義と暴力」	『教育』pp.4-11	04.1
B 2	「協同社会の追究と家族の脱構築」	機関誌『いのちとくらし』	04.8
B 3	「親密圏を根圏として脱構築する」	唯物論研究年誌 第9号『親密圏のゆくえ』 青木書店	04.10
E 1	「アーレントを巡って」(的場昭弘氏との対談)	『情況』2005年7月号 pp.138-155	05.7

竹内裕一(社会科教育学)

A 1	ポプラディア情報館 自動車(監修)	ポプラ社 215p	05.3
A 2	経済のグローバル化と産業地域(竹内淳彦編著・分担執筆)	原書房 pp.61~74	05.3.25
B 1	京友禅産地の構造変化と新たな動き(単著)	中小企業と組合(全国中小企業団体中央会) pp.16-20	04.12.1
B 2	イタリア・コモにおけるシルク産業集積—揺れ動くサードイタリア—(共著)	東京学芸大学紀要第3部門社会科学 56集 pp.15-28	05.1.31
B 3	千葉県における小学生の地名と郷土環境に関する認知(単著)	千葉大学教育学部研究紀要 第53号 pp.7-19	05.2.28
B 4	中学生による千葉県内の地名と郷土環境の認知(共著)	駒澤地理(駒澤大学) pp.25-43	05.3
E 1	日本工業の動向と教科書記述のあり方(単著)	教育出版Socioエクスプレス2004年秋号 pp.2-4	04.10.1
E 2	平成16年度伝統的工芸品産地調査・診断報告書—美濃焼産地—(分担執筆)	財伝統的工芸品産業振興協会 pp.59-78, pp.78-82	05.3
E 3	法学的能力の発達と教育の可能性についての研究(分担執筆)	平成15/16年度科学研究費補助金(研究代表 嶋津格)研究成果報告書 pp.95-107, pp. 197-200	05.3.15
E 4	教師用指導書 新編新しい社会科地図(分担執筆)	東京書籍 pp.48-50	05.4

田中健夫(社会科教育学)		
B 1	物語的歴史論と歴史教育	『歴史科学と歴史教育』(『歴史科学と教育』第23・24合併号 研究会発行 P 1-16) 05. 8
B 2	かいわれ訴訟小学校の授業分析	平成15・15年後科研費補助金研究成果報告書『法学的能力の発達と教育の可能性についての研究』(研究代表者編津格)別冊
戸田善治(社会科教育学)		
B 1	自身内に二面性を成立させることによる「社会的吟味・検証能力」の育成を	学校教育研究会編『学校教育』No1044, pp. 12-17 04. 7
B 2	文化的視野に立つ日中相互理解の教材開発(2)―「中国における日本のポピュラー文化」―	『調査研究シリーズ41 日中相互理解のための教材開発に関する基礎的研究』日本教材文化研究財団, pp. 154-176 04. 7
B 3	中学校社会科における教科書記述の論理と授業の論理(2)―「教科書を教える授業」の場合―	『千葉大学教育学部研究紀要』第53巻, pp. 139-154 05. 2
B 4	「法学的マインド」を育成する授業構成と学習活動―自己の「正義の感覚」の相対化と法学的吟味―	平成16年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(2))研究成果報告書『法学的能力の発達と教育の可能性についての研究』pp. 39-44 05. 3
B 5	「『正義の感覚』」を相対化する―『かいわれ裁判』を通して― 指導案	平成16年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(2))研究成果報告書『法学的能力の発達と教育の可能性についての研究』pp. 45-48 05. 3
B 6	社会科教育における裁判事例教材化の方向性―高校「かいわれ訴訟」授業の位置づけとその分析―	平成16年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(2))研究成果報告書『法学的能力の発達と教育の可能性についての研究』pp. 66-73 05. 3
中西僚太郎(地理学)		
A 1	鹿沼市史叢書10 鹿沼の絵図・地図(分担執筆)	鹿沼市 05. 3.25
B 1	明治期の茨城県における牛馬耕導入・普及をめぐる官民の動向(単著)	千葉大学教育学部地理学研究報告, 第16号, pp. 19-29 05. 3
D 1	1900~1920年代の「南満州」における地域経済―遼陽県の輸出入品の分析を中心として―(単独)	第48回歴史地理学会大会(奈良大学) 05. 7. 3
E 1	明治・大正期の茨城県における牛馬耕普及の地域的展開(単著)	『近代日本における国土空間・社会空間の編成過程に関する歴史地理学的研究』平成13~16年度科学研究費補助金基盤研究(A)(1), 研究成果報告書(研究代表者中西僚太郎), pp. 17-36 05. 3
E 2	1900~1920年代の「南満州」における地域経済―遼陽県の輸出入品の分析を中心として―(単著)	『近代日本における国土空間・社会空間の編成過程に関する歴史地理学的研究』平成13~16年度科学研究費補助金基盤研究(A)(1), 研究成果報告書(研究代表者中西僚太郎), pp. 248-261 05. 3
畑農鋭矢(経済学)		
A 1	公共政策の新たな展開 転換期の財政運営を考える(分担執筆, 野口悠紀雄編)	東京大学出版会, 第2章担当(53-81頁) 05. 3
A 2	財政赤字と日本経済 財政健全化への理論と政策(分担執筆, 貝塚啓明/財務総合政策研究所編)	有斐閣, 第6章担当(125-154頁) 05. 4
B 1	社会的入院の定量的把握と費用推計(単著)	医療経済研究, 15号, 23-35頁 04.10
B 2	財政赤字のマクロ経済効果―カルマン・フィルタによる中立命題の検証―(単著)	フィナンシャル・レビュー, 74号, 65-91頁 04.11
D 1	都道府県別データによる医療サービス生産構造の分析(単独)	日本財政学会・第61回大会(東北学院大学) 04.10.31
D 2	財政支出の決定要因: 主要先進諸国の実証分析(共同)	公共選択学会・第9回全国大会(横浜市立大学) 05. 7. 9
E 1	財政支出の決定要因: 主要先進諸国の実証分析(共著)	PRI Discussion Paper Series(財務省財務総合政策研究所) 04A-22 04.10

研究活動状況

E 2	土居論文「地方交付税をめぐる地域間のリスクシェアリング」に対するコメント（単著）	財務省財務総合政策研究所・中国国務院発展研究中心「地方財政（地方交付税）に関する共同研究」最終報告書，193-203頁	05. 3
E 3	地域経済と公共部門の役割に関する調査（編・分担執筆，報告書）	独立行政法人 労働政策研究・研修機構・財団法人 財政経済協会	05. 3
藤井俊夫（法律学）			
A 1	『行政法総論第4版』	成文堂 pp. 1-379	05. 3. 1
A 2	『憲法と国際社会第2版』	成文堂 pp. 1-425	05. 5.20
A 3	『はじめての行政法』（共編著）	成文堂 pp. 1-13, 135-149	05. 2.20
B 1	「かいわれ裁判」の争点	『法学的能力の発達と教育の可能性についての研究』平成15・16年度科学研究費補助金研究成果報告書 pp. 14-23	05. 3.15
B 2	学校における法教育の課題	『法学的能力の発達と教育の可能性についての研究』平成15・16年度科学研究費補助金研究成果報告書 pp. 203-212	05. 3.15
三澤正（地理学）			
B 1	東京における真夏日出現状況の近年の変化（単著）	地理学研究報告(千葉大学教育学部)，16, 11~18	05. 3
山村順次（地理学）			
B 1	兵庫県湯村温泉の地域形成と活性化	温泉地域研究，第3号，1~10頁	04. 9.30
B 2	宮城県東鳴子温泉における湯治場の地域変容と活性化（共著）	温泉地域研究，第3号，11~18頁	04. 9.30
B 3	温泉資源性の変化と温泉地経営	温泉地域研究，第4号，9~16頁	05. 3.31
B 4	長野県阿智村昼神温泉の地域的特性と活性化	千葉大学地理学研究報告，第16号，1~9頁	05. 3.31
C 1	別府温泉郷の地域的特性と振興策	総合観光研究，第3号，55~57頁	04.11.20
D 1	高度経済成長期における湯治場の地域的展開（共同）	日本温泉地域学会第4回研究発表大会（強羅）	04.11.30
D 2	温泉資源性の変化と温泉地経営	日本温泉地域学会第4回研究発表大会（強羅）	04.11.30
D 3	地域観光の活性化	総合観光学会第7回全国学術研究大会（小布施）	04.12.11
D 4	国民保養温泉地・四万温泉の地域変容（共同）	日本温泉地域学会第5回研究発表大会（昼神）	05. 5.13
数学科			
蔵野正美（数学）			
B 1	A fuzzy stopping problem with the concept of perception（共著）	Fuzzy Optimization and Decision Making Vol. 3, 367-374	04
B 2	Stopping game problem for dynamic fuzzy systems（共著）	Annals of the International Society of Dynamic Games Vol. 7, 211-222	05
B 3	A discrete-time American put option model with fuzziness of stock prices（共著）	Fuzzy Optimization and Decision Making Vol. 4, 191-207	05
D 1	Fuzzy perceptive values for stopping models and MDPs（共同）	2005年度日本OR学会春季研究発表会（東京農工大）	05
剣持信幸（数学）			
B 1	Quasi-variational evolution problems for irreversible phase change（共著）	Gakuto, Intern. Ser. Math. Sci. Appli. Vol. 20, pp. 517-525	04
B 2	On a system of nonlinear PDE's with diffusion and hysteresis effects（共著）	Adv. Math. Sci. Appl. Vol. 14, pp. 638-664	04
B 3	Mathematical analysis of Czoehralski crystal growth（共著）	ECCOMAS2004 Proceedings (CD Rom)	04. 7
B 4	Stefan problems with convection governed by Navier-Stokes equation（共著）	Adv. Math. Sci. Appl. Vol. 15, pp. 29-48	05

- | | | | |
|-----------------|---|---|----------|
| B 5 | Phase change problems with temperature dependent constraints for the volume fraction velocities (共著) | Nonlinear Analysis Vol. 60, pp. 1003-1023 | 05 |
| B 6 | 数学教育改革の方向と大学教員の役割 (単著) | 数学教育学会秋季例会発表論文集 pp. 131-135 | 05. 9 |
| B 7 | 自己学習力を育てる選択数学教材開発—魔法の言葉作り— (共著) | 数学教育学会秋季例会発表論文集 pp. 16-18 | 05. 9 |
| B 8 | 数值化学習のための授業提案と実践—夢に向かって— (共著) | 数学教育学会秋季例会発表論文集 pp. 19-21 | 05. 9 |
| D 1 | Parabolic variational inequalities with the unknown dependent constraints arising in phase transitions (単独) | 国際会議「自由境界問題：理論と応用」 | 05. 7 |
| 越 川 浩 明 (数学) | | | |
| B 1 | Web上での協同学習における携帯端末を用いた形成的評価システムの開発と検証 (共著) | 日本教育工学会論文誌 Vol. 28, No. 4, pp. 333-342 | 05. 3 |
| 島 田 和 昭 (数学教育学) | | | |
| A 1 | 授業研究～教育現場・教育委員会・大学の連携～ (分担執筆) | 算数・数学授業研究 明治図書 pp. 114-115 | 05. 3 |
| B 1 | 新しい算数指導法を目指して一問題作りによる算数指導— (単著) | 東洋館 新しい算数研究 No.415 pp. 28-29 | 05. 8 |
| 松 尾 七 重 (数学教育学) | | | |
| B 1 | 「図形」の豊かな感覚をはぐくむ (単著) | 新しい算数教育研究, No.406, 11月号, pp. 4-7 | 04.11. 1 |
| B 2 | 定義の捉え方が図形の概念形成に及ぼす影響—小学校6年生と中学校2年生の捉え方の分析を通して— (単著) | 第37回数学教育論文発表会論文集, pp. 307-312 | 04.11.20 |
| E 1 | 図形さがしの問題を用いた複数のクラスでの授業実践の報告について (単著) | 新しい算数教育研究, No.409, 2月号, pp. 34-35 | 05. 2. 1 |
| E 2 | 文章題解決に役立つ道具を使いこなそう (単著) | 楽しい算数の授業, No.246, 2月号, pp. 4-6 | 05. 2. 1 |
| E 3 | 操作活動と思考活動のバランスを大切に (単著) | 算数授業研究, No.40, p. 34 | 05. 7. 1 |
| E 4 | 図形の概念形成を促進する学習指導に関する研究 (単著) | 科学研究費補助金基盤研究(C)2 研究成果報告書 | 05. 6. 1 |
| 丸 山 研 一 (数学) | | | |
| D 1 | Multiplicative nilpotency of self-maps (単独) | 福岡ホモトピー論セミナー (福岡) | 04.12.25 |
| D 2 | 自己同型群と局所化 (単独) | 水戸トポロジーセミナー (水戸) | 05. 1. 8 |
| D 3 | Localization and completion of the group of self-homotopy equivalences (単独) | International conference on homotopy theory and related topics (韓国) | 05. 2. 1 |
| D 4 | On nilpotent groups of automorphisms (単独) | トポロジー研究会 (福岡) | 05. 3. 1 |
| 山 内 憲 一 (数学) | | | |
| B 1 | The construction of units of infinite order in the character ring of a finite group (単著) | Yokohama Mathematical Journal Vol. 51, pp. 89-97 | 05. 4 |
| D 1 | The construction of units of infinite order in the character ring of a finite group | 2005年度日本数学会年会代数学分科会 (於 日本大学) | 05. 3.27 |

研究活動状況

理 科

稲場 秀明 (化学)

B 1	Effect of the magnetic field on the melting transition of H ₂ O and D ₂ O measured by a high resolution and supersensitive differential scanning calorimeter.(共著)	Journal of Applied Physics 96 (11), 6127-6132	04.12. 1
B 2	1円玉はなぜ水に浮かぶのか (共著)	千葉大学教育学部研究紀要, 第53巻, 345-349	05. 2.28
B 3	Thermal expansion coefficient of yttria stabilized zirconia for various yttria contents.(共著)	Solid State Ionics 176 (5-6), 613-619.	05. 2.14
B 4	Nano-watt stabilized DSC and its applications (共著)	Journal of Thermal Analysis and Calorimetry 79 (3) 605-613.	05. 2
B 5	ナノワット安定化DSCの開発とその応用 (共著)	日本熱測定学会誌, 32(2), 77-85 (2005)	05. 3.31
B 6	Effect of the magnetic field on the ferroelectric transition of KD ₂ PO ₄ measured by a high resolution and super-sensitive differential scanning calorimeter (共著)	Thermochimica Acta, Volume 431, 200-204.	05. 6.15
B 7	Phase transitions in dipalmitoylphosphatidylcholine-water and dipalmitoylphosphatidylcholine-CaCl ₂ aqueous solution system by means of a high resolution and high-sensitive differential scanning calorimeter (共著)	Thermochimica Acta, Volume 431, 205-211.	05. 6.16
D 1	反磁性物質の融解に及ぼす磁場効果 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04.10.12
D 2	ナノワット安定化DSCによるKD ₂ PO ₄ の強誘電-常誘電相転移に及ぼす磁場効果測定 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04.10.12
D 3	ナノワット安定化DSCを用いたn-C ₃₅ H ₇₂ の高感度熱分析 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04.10.12
D 4	ナノワット安定化DSCによるn-C ₅₂ H ₁₀₆ の高感度熱分析 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04.10.12
D 5	KNO ₃ の誘電率と熱流束の同時測定 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04.10.13
D 6	イオン液体の高感度熱分析 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04.10.13
D 7	熱流束及び誘電率の同時測定によるBaTiO ₃ の相転移現象の解明 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04.10.13
D 8	ナノワット安定化DSCの原理と特徴 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04.10.14
D 9	Magnetic effect on the melting transition of diamagnetic materials (共同発表)	科研費特定領域研究「強磁場新機能の開発」第2回公開シンポジウム (横浜)	04.12. 1
D10	反磁性物質の相転移に及ぼす磁場効果 (共同発表)	科研費特別領域研究「強磁場新機能の開発」第4回研究会 (千葉)	05. 7. 1

加藤 徹也 (物理学)

B 1	Neutron diffraction study of distorted-triangular-lattice Ising-like antiferromagnet RbCoBr ₃ (共同)	Journal of the Physical Society of Japan Vol. 73 p. 2841-2844	04.10
B 2	波動エネルギー教育考 (単著)	千葉大学教育学部研究紀要 第53巻 p. 335-344 (千葉大学)	05. 2.28
D 1	歪んだ三角格子Isingスピン系TiCoCl ₃ の結晶構造と磁性 (単独)	「極端条件下における中性子回折・散乱」第5回ワークショップ報告書 p. 96-101 (京都大学原子炉実験所)	05. 3
D 2	大学初等物理における波動エネルギーの扱いについて (単独)	日本物理学会 (東京理科大) 講演概要集 第60巻第1号第二分冊 p. 379	05. 3
D 3	運動学を簡略化した大学初等物理の実践研究 (単独)	日本物理学会 (同志社大京田辺) 講演概要集 第60巻第2号第二分冊 p. 265	05. 9
D 4	中性子散乱による歪んだ三角格子反強磁性体TiCoCl ₃ の結晶及び磁気構造解析 (共同)	日本物理学会 (同志社大京田辺) 講演概要集 第60巻第2号第三分冊 p. 265	05. 9
E 1	Neutron diffraction study of distorted-triangular-lattice Ising-like antiferromagnet TiCoCl ₃ (共同)	Activity Report on Neutron Scattering Research Vol. 11 p. 93 (東京大学物性研究所附属中性子科学研究施設)	04. 8

草 刈 英 榮 (物理学)

B 1	High-Spin States in 43Sc (共著)	Physical Review Vol. C70 pp. 054323-1~7	04. 11
B 2	High-Spin States in 43Sc (共著)	JAERI-Review 2004-027 pp. 17-18	04. 12
B 3	Coulomb Excitation Experiment of 68Zn (共著)	JAERI-Review 2004-027 pp. 20-21	04. 12
B 4	In-Beam Gamma-ray Study of 70Ge (共著)	JAERI-Review 2004-027 pp. 22	04. 12
B 5	高分解能多重Ge検出装置GEMINI-IIを用いた核構造研究 (共著)	JAERI-Conf 2005-006 pp. 128-135	05. 7
D 1	144Dyの核構造 (共同)	日本物理学会 2004年秋季大会 (高知)	04. 9. 27
D 2	82Krの多重クーロン励起 (共同)	日本物理学会 2004年秋季大会 (高知)	04. 9. 27

鈴 木 彰 (生物学)

		Meeting (Hilo, USA)	
B 1	ブナシメジの収穫後子実体の形態・色および物性に及ぼす貯蔵期間の影響 (共著)	日本きのこ学会誌, Vol. 12, pp. 119-124	04. 10
B 2	Acceleration of the fruit-body formation of edible mushrooms by the extract from corn fiber (共著)	Mushroom Science and Biotechnology, Vol. 12, pp. 171-177	04. 12
B 3	Preference of three collembolan species for fruit-bodies of three species of basidiomycete fungi (共著)	Pedobioogia, Vol. 49, pp. 119-125	05. 3
B 4	加熱調理に伴うヤナギマツタケ子実体の形態・色および物性変化 (共著)	日本きのこ学会誌, Vol. 13, pp. 21-28	05. 4
B 5	Isolation and identification of mycorrhizal fungi associating with an achrophyllous plant, <i>Epipogium roseum</i> (Orchidaceae) (共著)	Mycoscience, Vol. 46, pp. 73-77	05. 4
B 6	Spore-breaking capabilities of collembolans and their feeding habitat within sporocarps (共著)	Pedobioogia, Vol. 49, pp. 261-267	05. 6
D 1	Accumulation of radiocesium and related elements by mushrooms, and its role on the fate of radiocesium in the forest ecosystem (共同)	The Fourth International Symposium on Advanced Science Research-Advances (ASR2004) (Tokai, Japan)	04. 11. 5 ~6
D 2	Uptake of radiocesium by hyphae of basidiomycetes radiotracer experiments (共同)	The Fourth International Symposium on Advanced Science Research-Advances (ASR2004) (Tokai, Japan)	04. 11. 5 ~6
D 3	The mushroom <i>Strobilurus ohshimae</i> kills spring-tails (共同)	The IV Asia-Pacific Mycological Congress & The IX International Marine and Freshwater Mycology Symposium (Chiang Mai, Thailand)	04. 11. 17
D 4	Uptake of radiocesium by hyphae of basidiomycetes-radiotracer experiments (共同)	The Fourth International Symposium on Advanced Science Research-Advances (ASR2004)	04. 11. 5 ~6
D 5	The mushroom <i>Strobilurus ohshimae</i> kills spring-tails (共同)	The IV Asia-Pacific Mycological Congress & The IX International Marine and Freshwater Mycology Symposium (Chiang Mai, Thailand)	04. 11. 17
D 6	Development and flowering of achrophyllous orchid, <i>Epipogium roseum</i> under cultivated condition (共同)	18th World Orchid Conference (Dijon, France)	05. 3. 14
D 7	サイハイランおよびモイワランにおける菌根菌の同定 (共同)	第52回日本生態学会大会 (大阪)	05. 3. 30
D 8	きのこ食トビムシの採餌場所と天気 (共同)	第28回日本土壌動物学会 (名古屋)	05. 5. 28
D 9	低カリウム条件下で培養したアカヒダワカフサタケにおけるセシウムの影響 (共同)	第42回アイソトープ・放射線研究発表会 (東京)	05. 7. 8
D10	Physiological ecology of ammonia fungi-Studies using artificial media and natural substrates (単独)	The Mycological Society of America/the Mycological Society of Japan-Joint Meeting (Hilo, USA)	05. 8. 2
D11	Introduction. Cultivation of edible mushrooms and their use in promotion of health (共同)	The Mycological Society of America/the Mycological Society of Japan-Joint Meeting (Hilo, USA)	05. 8. 4
E 1	きのこ海外情報 連載40 ベトナム南部のきのこ栽培事情(1) (単著)	特産情報, 9月号 pp. 36-39	04. 9. 15

研 究 活 動 状 況

E 2	きのこ海外情報 連載41 ベトナム南部のきのこ栽培事情(2) (共著)	特産情報, 10月号 pp. 34-37	04. 10. 15
E 3	きのこ海外情報 連載42 アラゲキクラゲ (大規模栽培) (共著)	特産情報, 11月号 pp. 40-43	04. 11. 15
E 4	きのこ海外情報 連載43 マンネンタケ—靈芝— (中規模栽培) (共著)	特産情報, 12月号 pp. 40-43	04. 12. 15
E 5	海外からのきのこの持ち込みの今後 (単著)	きのこアドバイザー, 7号 pp 20-22	04. 12
E 6	きのこ海外情報 連載44 ウスヒラタケ栽培 (中規模栽培) (共著)	特産情報, 1月号 pp. 46-49	05. 1. 15
E 7	環境条件の制御による食用きのこ生産の現状と展望 (単著)	農林水産技術 研究ジャーナル, Vol. 28, No. 5, pp. 31-35	05. 5. 1

鶴 岡 義 彦 (理科教育学)

A 1	『小学校理科の学ばせ方・教え方事典』 (共著)	教育出版	05. 7. 1
B 1	教師の環境教育観に関する日独比較研究 (共著)	千葉大学教育学部研究紀要, Vol. 53, pp. 211-222	05. 2. 28
D 1	興味を引き出す環境教育の活動から見えてきた子どもの水経験と関心 (共同)	日本水環境学会第39回年会 (千葉)	05. 3. 19
D 2	理科教師の進路選択の要因 (共同)	日本理科教育学会第55回全国大会 (鳴門)	05. 8. 4
D 3	理科にSTSの要素を組み込んだプログラムの開発と実践—ヒトクローンの是非をめぐって— (共同)	日本理科教育学会第55回全国大会 (鳴門)	05. 8. 4
E 1	『子どもとつくる博物館事業』による博学連携のための社会教育, 特に環境教育推進事業 中間報告書 (共著)	千葉県立中央博物館	05. 3. 25
E 2	平成17年度企画展ガイドブック『ワクワク体験2005 旅する地球の水』 (共著)	千葉県立中央博物館	05. 7. 1

東 崎 健 一 (物理学)

A 1	ナノワット安定化DSCの開発とその応用 (共著)	熱測定, 32号, pp 77-85	05. 2
B 1	Effect of the magnetic field on the melting transition of H ₂ O and D ₂ O measured by a high resolution and supersensitive differential scanning calorimeter (共著)	J. Appl. Phys. Vol. 96 (2004) 6127-6132	04
B 2	Observations of Weak Heat Flux due to Phase Transition in CsPbX ₃ (X = Cl, Br) (共著)	J. Korean Physical Society Vol. 46 (2005) 329-333	05
B 3	NANO-WATT STABILIZED DSC AND ITS APPLICATIONS (共著)	J. Thermal Anal. Val. 79 (2005) 605-613	05
B 4	Method of measuring resonance frequencies of solids with parts per million resolution over a wide temperature range (共著)	Rev. Sci. Instrum. Vol. 76 (2005) 066104-1-3	05. 6
B 5	Effect of the magnetic field on the ferroelectric transition of KD ₂ PO ₄ measured by a high resolution and super-sensitive differential scanning calorimeter (共著)	Thermochimica Acta, 431 (2005) 200-204	05. 7
B 6	Phase transitions in dipalmitoylphosphatidylcholine-water and dipalmitoylphosphatidylcholine-CaCl ₂ aqueous solution system by means of high resolution and high-sensitive differential scanning calorimeter (共著)	Thermochimica Acta, 431 (2005) 205-211	05. 7

畑 中 恒 夫 (生物学)

B 1	マウスの育成に伴うネズミ駆除器からの電磁波曝露に対する感受性の変化 (共著)	千葉大学教育学部研究紀要 53巻, 309-316 頁	05. 2. 28
D 1	Effects of sex steroid hormones on the sensitivity of vomeronasal receptor neurons in mice. (共同)	14th International Symposium on Olfaction and Taste, 京都国際会議場 Program Book pp. 83	04. 6. 7

D 2	Effects of electromagnetic fields radiated from a rodent controll device on mice. (単独)	日本動物学会第75回大会, 甲南大学 Zoological Science, vol. 21, pp. 1349, 2004	04. 9. 10
濱 田 浩 美 (地学)			
A 1	水と気候の風景 (共著)	古今書院	05. 8. 1
B 1	カンボジアとベトナムにおける地雷除去活動の現状と課題 (共著)	千葉大学教育学部研究紀要 53, 389~403	05. 2. 28
D 1	屈斜路湖中性化の機構解明のための湖水・河川水高頻度測定 (共)	第69回日本陸水学会 (新潟大学)	04. 9. 20
D 2	摩周湖における年間の水温変化と結氷	陸水物理研究会2004年度大会 (千葉大学)	04. 12. 11
D 3	北海道摩周湖における年間の水温変動と結氷	日本地学教育学会第59回全国大会 (茨城大会)	05. 8. 5
D 4	日本と中国の環境に関する教育比較 (共)	日本地学教育学会第59回全国大会 (茨城大会)	05. 8. 6
E 1	摩周湖調査シンポジウム報告書 (共)	摩周湖調査シンポジウム「摩周湖が守る地球環境」	05. 10. 25
林 英 子 (化学)			
B 1	Effect of the magnetic field on the melting transition of H ₂ O and D ₂ O measured by a high resolution and supersensitive differential scanning calorimeter. (共著)	Journal of Applied Physics 96 (11), 6127-6132	04. 12. 1
B 2	1円玉はなぜ水に浮かぶのか (共著)	千葉大学教育学部研究紀要, 第53巻, 345-349	05. 2. 28
B 3	Thermal expansion coefficient of yttria stabilized zirconia for various yttria contents. (共著)	Solid State Ionics 176 (5-6), 613-619.	05. 2. 14
B 4	Nano-watt stabilized DSC and its applications (共著)	Journal of Thermal Analysis and Calorimetry 79 (3) 605-613.	05. 2
B 5	ナノワット安定化DSCの開発とその応用 (共著)	日本熱測定学会誌 32(2), 77-85 (2005)	05. 3. 31
B 6	Effect of the magnetic field on the ferroelectric transition of KD ₂ PO ₄ measured by a high resolution and super-sensitive differential scanning calorimete (共著)	Thermochimica Acta, Volume 431, 200-204.	05. 6. 15
B 7	Phase transitions in dipalmitoylphosphatidylcholine-water and dipalmitoylphosphatidylcholine-CaCl ₂ aqueous solution system by means of a high resolution and high-sensitive differential scanning calorimeter (共著)	Thermochimica Acta, Volume 431, 205-211.	05. 6. 15
D 1	反磁性物質の融解に及ぼす磁場効果 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04. 10. 12
D 2	ナノワット安定化DSCによるKD ₂ PO ₄ の強誘電-常誘電相転移に及ぼす磁場効果測定 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04. 10. 12
D 3	ナノワット安定化DSCを用いたn-C ₃₅ H ₇₂ の高感度熱分析 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04. 10. 12
D 4	ナノワット安定化DSCによるn-C ₅₂ H ₁₀₆ の高感度熱分析 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04. 10. 12
D 5	KNO ₃ の誘電率と熱流束の同時測定 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04. 10. 13
D 6	イオン液体の高感度熱分析 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04. 10. 13
D 7	熱流束及び誘電率の同時測定によるBaTiO ₃ の相転移現象の解明 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04. 10. 13
D 8	ナノワット安定化DSCの原理と特徴 (共同発表)	第40回熱測定討論会 (東京)	04. 10. 14
D 9	Magnetic effect on the melting transition of diamagnetic materials (共同発表)	科研費特定領域研究「強磁場新機能の開発」第2回公開シンポジウム (横浜)	04. 12. 1
D10	反磁性物質の相転移に及ぼす磁場効果 (共同発表)	科研費特定領域研究「強磁場新機能の開発」第4回研究会 (千葉)	05. 7. 1

研究活動状況

藤田 剛志 (理科教育学)

B 1	理科でも健康について考えさせよう (単著)	理科の教育, Vol. 53, No.12, pp. 4-6	04.12.15
B 2	遺伝に関する大学生の問いの分析 (共著)	千葉大学教育学部研究紀要, Vol. 53, pp. 165-173	05. 2.28
B 3	学校および理科に関する子どもの意識調査 (単著)	理科の教育, Vol. 54, No. 4, pp. 26-28	05. 4.15
D 1	中学校理科教師のとらえている科学的思考力 (共同)	日本理科教育学会第55回全国大会 (鳴門教育大学)	05. 8. 4
D 2	学校および理科に対する子どもの意識調査結果から (単独)	日本理科教育学会第55回全国大会 (鳴門教育大学)	05. 8. 5
D 3	科学的態度の育成に関する基礎的研究—大学生の科学的態度調査から— (単独)	日本理科教育学会第55回全国大会 (鳴門教育大学)	05. 8. 5
E 1	2020年の科学教育のあり方に関する企画調査研究 (分担執筆)	平成16年度科学研究費補助金基盤研究(C)(2) 研究成果報告書 (研究代表者吉岡亮衛) pp. 11-23	05. 3
E 2	科学技術立国を支える小・中学校の新しい自然科学教育課程編成のための基礎調査 (分担執筆)	平成16年度科学研究費補助金基盤研究(C)(1) 研究成果報告書 (研究代表者橋本健夫) pp. 19-24	05. 3
E 3	小学校理科の学ばせ方・教え方事典 (分担執筆)	教育出版, pp. 63-64	05. 7. 1

山崎 良雄 (地学)

B 1	岩塩形成過程の教材開発—時間と空間の広がり学習するために—	千葉大学教育学部研究紀要, 53 pp. 325-333	05. 2.28
D 1	エネルギーと環境についての意識調査	日本科学教育学会 (岐阜大学)	05. 9.11
D 2	「天文普及の現状」に関する調査報告	日本科学教育学会 (岐阜大学)	05. 9.11
D 3	地層学習における児童の空間認識	日本科学教育学会 (岐阜大学)	05. 9.11

山下 修一 (理科教育学)

B 1	メタ認知開発に焦点を当てたコミュニケーション活動の改善—慣性に関する課題を例にして— (単著)	科学教育研究, 日本科学教育学会, 第29巻, 第1号, pp. 66-77	05. 3
D 1	Improvement of communication in secondary level science by means of worksheets and role exchanges (共同)	Australasian Science Education Research Association 36th Annual Conference Hamilton, New Zealand.	05. 7
D 2	ワークシートと役割分担によるコミュニケーション活動の改善—中学1年「音」の学習を例にして— (共同)	日本理科教育学会第55回全国大会発表論文集, p. 268	05. 8

山田 哲弘 (化学)

A 1	ソフトマテリアルの新展開 (分担執筆)	シーエムシー出版	04.11.30
B 1	超分子の階層構造化による新しい超分子ポリマーの創出 (共著)	オレオサイエンス, 第5巻, 第6号, pp. 281-288	05. 6
B 2	Characterization of thin cast films of a trileucine-induced lipid by infrared multiple-angle incidence resolution spectrometry (共著)	J. Mol. Struct., Vol. 735-736, pp. 63-67	05. 2
B 3	Leucine Fastener Formation Mechanism between Peptide β -Sheets in a Monolayer Studied by Infrared Multi-Angle Incidence Resolution Spectroscopy (共著)	J. Phys Chem. B, Vol. 109 (No. 10), pp. 4783-4787	05. 5
D 1	ペプチド型両親媒性分子の超分子フィルム (共同)	第53回高分子討論会 (北海道大学)	04. 9.16
D 2	超分子フィルムを用いた単分子膜コーティング (共同)	第53回高分子討論会 (北海道大学)	04. 9.16
D 3	超分子フィルムと塑性加工 (共同)	第53回高分子討論会 (北海道大学)	04. 9.16
D 4	赤外多角入射分解分光法によるロイシンファスナー解析 (共同)	分子構造総合討論会2004 (広島国際会議場)	04. 9.27
E 1	定義の大切さ—良い授業のために— (単著)	高校理科研究, No.9, pp. 2-7	05. 1. 5

英語科

- 大井 恭子 (英語教育学)
- A 1 『英語論文・レポートの書き方』(共著) 研究社 04. 2.28
- A 2 『第二言語習得研究の現在』(共著) 大修館 04.12.20
- A 3 高等学校英語教科書『World Trek』(共著) 桐原書店 05. 2.25
- B 1 日本と韓国の中学校英語教科書の比較 (共著) 千葉大学教育学部研究紀要 第53巻 pp. 249-258 05. 2.28
- B 2 「英語で学ぶ」と「英語を学ぶ」(単著) 『英語青年』 vol. 150, No. 9, pp 16-17 04.12
- B 3 これからのライティング指導 (単著) 『英語教育』 vol. 54, No. 6, pp 28-31 05. 8
- B 4 小中学校の連携をどう図るか (単著) 『教職研修』 9月号 pp. 68-72 (教育開発研究所) 05. 8
- B 5 「韓国英語教育からの示唆」(共著) 『小学校英語教育学会紀要』 第5巻 pp. 37-42 05. 2
- D 1 Comparison of English Teachers Employment Exams Between Japan and Korea (共同) Asia TEFL 2004, Seoul, Korea 04.11. 5
- D 2 Comparison of Junior High School English Language Textbooks Between South Korea and Japan (共同) Asia TEFL 2004, Seoul, Korea 04.11. 5
- D 3 「これからの小学校英語カリキュラム作成への提言——中学校教員養成の立場から」(単独) 第44回JACET大会 04.11.23
- D 4 中学生へのパラグラフ・ライティング指導の実践研究 (共同) 関東甲信越英語教育学会 05. 8.21
- E 1 理論編 効果的な「表現活動」の指導 『教育の窓』 Vol. 3, pp. 8-9 05. 1
- 大塚 達雄 (英語学)
- B 1 On the Thematic Roles of Goal and Recipient in the Dative Alternation in English (単著) 千葉大学教育学部研究紀要 第53巻 259-264 05. 2.28
- 西垣 知佳子 (英語学)
- B 1 学習効果を高める初級者用英語CD-ROM教材の活用とその効果 (共著) 『Computer & Education』, コンピュータ利用教育協議会 (CIEC), 第17号, pp. 83-91 04. 12
- B 2 リスニング指導からスピーキング指導への橋渡し—スキット・コンテストを活用した中学校における実践— (共著) 『千葉大学教育学部研究紀要』, 千葉大学, 第53巻, pp. 285-291 05. 2
- B 3 Creating E-Learning Material to Teach Essential Vocabulary for Young EFL Learners (共著) Proceedings of IWLeL 2004: An Interactive Workshop on Language e-Learning, pp. 35-44 05. 3
- B 4 英語初級者向けCALLシステムの開発とその効果 (共著) 『日本大学生産工学部研究報告B (文系)』, 第38巻, pp. 1-16 05. 6
- B 5 日英パラレルコーパスを活用した英語語彙指導の試み (共著) 『日本大学生産工学部研究報告B (文系)』, 第38巻, pp. 17-37 05. 6
- B 6 英語絵辞書の語彙 (共著) 『日本大学生産工学部研究報告B (文系)』, 第38巻, pp. 77-105 05. 6
- B 7 Using CALL to Bridge the Vocabulary Gap (共著) *Essential Teacher*, Teachers of English to Speakers of Other Language, Inc. (TESOL), 2 (4), pp. 40-43 05. 9
- D 1 A Cross-Sectional Analysis of Japanese Students' English Writing Skill (共同) Asia TEFL (The Second Asia TEFL International Conference) Seoul, Korea 04.11. 7
- D 2 Creating E-Learning Material to Teach Essential Vocabulary for Young EFL Learners (共同) IWLeL 2004: An Interactive Workshop on Language e-Learning, Waseda University, Tokyo, Japan 04.12.10
- D 3 Selecting Essential Vocabulary for Young EFL Learners (共同) The 39th Annual TESOL Convention and Exhibit, San Antonio, Texas, USA 05. 4. 1
- D 4 絵辞書で学ぶ日常生活語彙—国内・海外絵辞書の語彙比較 (共同) 第26回日本児童英語教育学会 (JASTEC) 全国大会 05. 6.11

研究活動状況

D 5	小学校英語との連携を視野に入れた中学生のためのe-learning教材の開発 (共同)	外国語教育メディア学会 (LET) 第45回全国研究大会	05. 7. 31
D 6	小学校英語活動のための「日常生活語彙」の選定とe-learning教材の試作 (共同)	全国英語教育学会第31回札幌研究大会	05. 8. 7
D 7	Japanese-English Parallel Corpus Application and CALL: A Powerful Tool for Vocabulary Learning (共同)	The 5 th FLEAT (Foreign Language Education and Technology) Conference, Provo, Utah, USA	05. 8. 10
D 8	絵辞書と子供話し言葉コーパスに基づく日常生活語彙リストの作成の試み (共同)	大学英語教育学会 (JACET) 全国大会	05. 9. 9
E 1	学校教育におけるCALLの活用千葉大学教育学部附属中学校の場合	竹蓋幸生, 水光雅則編, 『これからの大学英語教育』, 岩波書店, pp. 174-175	05. 2
E 2	先生のための続けられるリスニング学習 (単著)	『英語教育』, 大修館書店, 3月号, pp. 31-33	05. 3
E 3	リスニングが上達する! CD付英語楽習マガジンNon Stop English Wave, Vol. 111 (監修)	(財)日本英語教育協会	05. 4
E 4	リスニングが上達する! CD付英語楽習マガジンNon Stop English Wave, Vol. 112 (監修)	(財)日本英語教育協会	05. 5
E 5	リスニングが上達する! CD付英語楽習マガジンNon Stop English Wave, Vol. 113 (監修)	(財)日本英語教育協会	05. 6
E 6	リスニングが上達する! CD付英語楽習マガジンNon Stop English Wave, Vol. 114 (監修)	(財)日本英語教育協会	05. 7
E 7	リスニングが上達する! CD付英語楽習マガジンNon Stop English Wave, Vol. 115 (監修)	(財)日本英語教育協会	05. 8
E 8	リスニングが上達する! CD付英語楽習マガジンNon Stop English Wave, Vol. 116 (監修)	(財)日本英語教育協会	05. 9

平 出 昌 嗣 (英米文学)

B 1	言葉の創造性と差異 (単著)	千葉大学教育学部研究紀要 第53巻	05. 2. 28
-----	----------------	-------------------	-----------

音楽科

揚 原 祥 子 (ピアノ)

C 1	ベートーヴェン: ソナタ第27番, ブラームス: ハンガリー舞曲第2番, 四つの小品Op. 119, リスト: 巡礼の年第二年「イタリア」より婚礼, ダンテを讀みて, ほか (独奏)	揚原祥子ピアノリサイタル (東京文化会館小ホール)	04. 10. 4
C 2	ショパン: ノクターン遺作, 第2番, エチュード「黒鍵」, シューベルト: ハンガリー風メロディ, グリーグ: ソルヴェーグの歌, モーツァルト: トルコ行進曲, ほか	藤の実会第20回記念 揚原祥子ピアノリサイタル (旭川グランドホテル)	04. 10. 24
C 3	リスト: ウィリアム・テルの聖堂, ワレンシュタットの湖で, エステ荘の噴水, シューベルト: アヴェ・マリア, カッチーニ: アヴェ・マリアほか	揚原祥子クリスマスコンサート (東音ホール)	04. 12. 11
C 4	レーヴェ: 魔王, 詩人トム, シューベルト: 歌曲集「白鳥の歌」よりアトラス, 漁師の娘, 海辺で, ブラームス: 死は涼しい夜, 花々は眺める, メンデルスゾーン: 歌の翼に, ほか (共演)	久住庄一郎テノールリサイタル (東京文化会館小ホール)	05. 1. 11
C 5	絵本「ぞうくんのさんぽ」「わたしのワンピース」の読み聞かせに既製の曲や自作の効果音をつけて演奏。ショパン: 小犬のワルツ, 幻想即興曲, モーツァルト: トルコ行進曲, ブラームス: 子守歌 (独奏, 共演)	トリトン・アーツ・ネットワーク アウトリーチ活動 東京都中央区立晴海幼稚園はるみっこコンサート (東京都中央区立月島第三小学校音楽室)	05. 2. 22
C 6	R. シュトラウス: ピアノと朗読のためのメロドラマ「イノック・アーデン」, 歌曲「万霊節」「明日!」ほか (共演, 伴奏)	ひとときの歌IV (自由学園明日館講堂)	05. 3. 30
C 7	ベートーヴェン: ヴァイオリンソナタ「春」, シベリウス: ワルツ, ほか (共演) ショパン: 幻想即興曲, ワルツ第7番 (独奏)	国際ソロプチミスト旭川Spring Charity Party (旭川グランドホテル)	05. 4. 8

C 8	ショパン：ノクターン遺作，第8番，ワルツ第6番，第7番，革命，ラヴェル：ソナチネ，水の戯れ，リスト：愛の夢，ペトラルカのソネット第104番，二つの伝説（独奏）	カワイコンサート 揚原祥子ピアノリサイタル（千葉ば・る・るホール）	05. 6. 8
C 9	ショパン：ノクターン遺作，ワルツ第6番，第7番，ラヴェル：ソナチネ，水の戯れ，リスト：コンソレーション3番，二つの伝説（独奏）	揚原祥子アフタヌーンコンサート（東音ホール）	05. 6. 18
C10	ショパン：ノクターン遺作，革命のエチュード（独奏） ピアソラ：リベルタンゴ，モンティ：チャールダシュ，ほか（共演）	第10回望郷の鐘コンサート 記念演奏会（旭川市民文化会館大ホール）	05. 8. 28
E 1	21世紀に弾きたい名曲 ラヴェル作曲「水の戯れ」ピアニストにきくこだわり・ポイント	雑誌「ショパン」6月号 76頁	05. 6. 1
宇 川 真 美（ピアノ）			
C 1	室内楽演奏会 フランス音楽あれこれ（ショーソンの作品）	Musicasa	05. 6. 2
金 本 正 武（音楽教育学）			
A 2	音楽科における鑑賞指導を見直そう（単著）	音楽教育実践ジャーナル（音楽教育学会編）2—2号	05. 4
C 1	現代打楽器作品の初演曲紹介及び演奏会のコーディネーター	パークセッショングループ72 定期演奏会	05. 5. 31
D 1	日本の伝統音楽の導入経過及び課題について	平成16年度全日本音楽教育研究会大学部会全国大会シンポジウム基調講演（文教大学）	04.10.23
E 1	教育改革と学校教育（講演）	福島県町村教育長研修会	04.11. 5
E 2	平成16年度全日本音楽教育研究会全国大会（盛岡大会）講師	全日本音楽教育研究会主催	04.11. 4 ～5
E 3	子どもの学びに生きる指導と評価（講演）	東京都江戸川区校長会主催校長研修会	05. 3. 7
E 4	音楽科における指導と評価のあり方（講演）	愛媛県音楽教育研究会主催授業研究会	05. 5. 27
E 5	小学校音楽科における指導と評価の進め方（講演）	東京都音楽授業研究会夏期研修会	05. 7. 22
久 住 庄一郎（声楽）			
C 1	F. シューベルトの歌曲による歌曲の夕べ（ケーブルテレビで放映も有り）	第184回青葉の街土曜コンサート（イツココミュニケーションズオープンスタジオ）	04. 9. 18
C 2	F. シューベルトの歌曲による歌曲の夕べ	日唱ミュージックアカデミークリスマスコンサート（目黒パーシモンホール小ホール）	04.12.23
C 3	C. レーヴェ，J. ブラームス，F. メンデルスゾーン，F. シューベルトの歌曲によるリサイタル	久住庄一郎テノールリサイタル（東京文化会館小ホール）	05. 1. 11
E 1	L.v. ベートーヴェン 交響曲第9番 合唱指導	NPO法人町田市芸術協会「第九」演奏会（町田市民ホール）	04. 6～ 04.12.19 (公演日)
本 多 佐保美（音楽教育学）			
C 1	第15回生涯学習市民のつどい「雅楽演奏」（平調の越天楽，催馬楽 更衣，陪臚の琵琶）	習志野文化ホール	04.11.13
C 2	悠久の響き 源氏物語の音色（盤渉調の越天楽，更衣，青海波の琵琶）	市川市文化会館小ホール	05. 2. 5
C 3	第20回都留音楽祭 東洋古楽コンサート「雅楽の夕べ」（平調音取，越殿楽，催馬楽 更衣の琵琶）	都留市文化ホールうぐいすホール	05. 8. 21
E 1	岩手県胆江（水沢）地区音楽研究会主催，和楽器研修講座「雅楽一演奏と講習」講師	岩手県水沢市公民館	05. 2. 8
E 2	音楽授業「雅楽鑑賞」（平調音取，越殿楽，陪臚の龍笛）	市川市立柏井小学校，鬼高小学校	05. 2. 16 2. 22
E 3	雛祭り雅楽演奏会（平調音取，越殿楽，うれしい雛祭り，さくらさくら，陪臚の龍笛）	習志野市立本大久保保育所	05. 3. 3

研 究 活 動 状 況

E 4	清華大学附属学校一行歓迎会「雅楽演奏」(平調音取, 越殿楽, 陪臚の龍笛)	千葉大学けやき会館コルザ	05. 3. 9
E 5	「楽典」, 「楽器の奏法と指導法 3. 和楽器」	『新訂音楽科教育法』音楽教育研究協会, pp. 68-79, 155-160	05. 3.20
E 6	第17回愛知県尾東音楽コンクール審査員	愛知県瀬戸市文化センター	05. 8.22

宮 野 モモ子 (音楽)

A 1	学力を育てる「教師力」の向上	教育開発研究所	05.10
C 1	花の街 (團伊玖磨作曲 江間章子詩) 荒城の月 (瀧廉太郎作曲 土井晩翠詩) 夏の思い出 (中田喜直作曲 江間章子詩) 月の砂漠 (佐々木すぐる作曲 加藤まさを詩) まっかな秋 (小林秀雄作曲 薩摩忠詩) 落葉松 (小林秀雄作曲 野上彰詩) 以上6曲の日本歌曲を独唱。ピアノは千葉大学総合安全衛生管理機構 非常勤講師 古田多真美 (精神科医師)	第43回全国大学保健管理協会 関東甲信越地方部会研究集会「うたとピアノ」	05. 7. 7
E 1	千葉県教育研究会 講師	第39回千葉県小・中学校音楽教育研究大会 (香取)	04.10.27
E 2	千葉県教職員研究発表会 講師 (千葉県教育会館大ホール)	千葉県小・中学校教職員音楽教材研究発表会	05. 1.28
E 3	千葉大学附属小学校公開研究会 協力者	第39回千葉大学附属小学校公開研究会	05. 2.10
E 4	千葉大学附属中学校公開研究会 協力者	第42回千葉大学附属中学校公開研究会	05. 6.24
E 5	音楽祭審査と講評 (喜多方プラザ文化センター大ホール)	福島県耶麻・両沼地区小・中学校合同音楽祭	05. 8.31

山 本 純ノ介 (作曲)

A	Kalligraphie I für Violoncello und Klavier	楽譜出版 音楽之友社	05.10. 1
A	Kalligraphie II für Violoncello solo	楽譜出版 音楽之友社	05.10. 1
A	本BIBLION Ten松川義昭 Pf山本きよみ	CD出版 日本音声保存	05. 6
A	あの星 詞曲 山本純ノ介 指揮 榊原哲 Pf鈴木永子 ひばり児童合唱団	CD出版 日本音声保存	05. 6
A	みんなのうたうた 詞曲 山本純ノ介 指揮 榊原哲 Pf鈴木永子 ひばり児童合唱団	CD出版 日本音声保存	05. 6
A	OMAGGIOオマージュ～独奏チェロのために～	作曲 未出版	04.12
A	歌は君・君は歌 宮原芽映 詞	作曲 未出版	04.10
A	ピアノのための絶対音楽II	作曲 未発表 未出版	05. 1
A	独奏クラリネットのための旋律～語りI・II～	作曲	04. 5. 7
B	Junnosuke Yamamoto Komponistenportrait (2004)	Ongaku no tomosha cop/Subsidiz; The Japan Foundation	04. 9
B	山本純ノ介 作品目録 (2004年日本語版)	自費出版	04.11
C	Konzert in Zusammenarbeit mit Mitgliedern des Berliner Philharmonischen Orchesters-Klangforum Berlin	Tokoy Sendagaya Tsuda Saal	04.11.19
C	Konzert in Zusammenarbeit mit Mitgliedern des Berliner Philharmonischen Orchesters-Klangforum Berlin	Deutsch-Japanisches Zentrun Berlin	04. 9.15
C	Kammermusikkonzert Ursprung und Wandlung japanischer Melodien (Bad Langensalza)	im Friederikenschlößchen	04. 9.16
C	Neue Musik aus Japan Komponistenportrait Junnosuke Yamamoto (Weimar)	Festsaal der Hochschule für Musik Franz List	04. 9.20
C	Komponistenportrait Junnosuke. Y Mittwochklassik um halb sieben (veranstalter; Stadt Ingolstadt)	Musikzentrum Kamerariat	04. 9.22
C	Aufnahme der Werke von Yamamoto Junnosuke (Berlin Dahlem)	Jesus-Christus-Kirche	04. 9.13

C	In memoriam Maki Ishii Liederabend. Grüßwort des Prof. Junnosuke. Y im Namen des Verbandes Japanischer Komponisten	München Gasteig KleinerKonzertsaal	03.11. 7
C	Voices from Greece. Epitaph. The Orama Esemble Sop; Alexandra Gravas	London Royal Festival Hall	04.11.13
C	熊本県玉名市制50周年記念音楽の祭典 交響曲3番 五重塔他 山本純ノ介指揮 熊本交響楽団他	玉名市民会館 合唱;玉名市民合唱団	05. 7.10
C	デモステネス・ステファニデイス ギリシャオリンピック記念リサイタル ピアノのための絶対音楽 再演	横浜みなとみらい小ホール	04. 9. 1
C	獨奏クラリネットのための旋律～語り～Lied für klarinette solo Katari (Rezitation) Kla Wenzel Fucks	東京千駄ヶ谷 津田ホール	05.11.19
E	審査・講評 全日本合唱連盟 全国大会	三重県津市	03.11.22 ～23
E	審査・講評 カワイ ドリマトーンコンクール 全国大会 審査委員長	横浜みなとみらいホール	05. 7.31
E	審査・講評 松戸市教育委員会主催 音楽研究会	松戸市森のホール21	03.10.22
E	審査・講評 松戸市教育委員会主催 音楽研究会	松戸市森のホール21	04. 3.25
E	審査・講評 松戸市教育委員会主催 音楽研究会	松戸市森のホール21	04.10.29
E	審査・講評 松戸市教育委員会主催 音楽研究会	松戸市森のホール21	05. 3.25
E	審査・講評 昭和大学付属中高等学校校内合唱大会	人見記念ホール	04. 6. 5
E	審査・講評 昭和大学付属中高等学校校内合唱大会	人見記念ホール	05. 6. 4
E	審査・講評 目黒区合唱連盟主催 目黒区合唱際	目黒区立パーシモンホール	03.10.12
E	作品解説・指揮・指導 福島県石川町立石川小学校	福島県石川町立石川小学校	03.10. 5
E	合唱指導と講演『生活の中の音楽～作曲ごっこから～』	奈良県桜井市三輪小学校	03.11. 4
E	千葉県教育委員会主催 免許法講座『指揮法』	千葉大学	04. 8.23 ～25
E	千葉県幕張総合高校 出張授業	千葉県幕張総合高校	05.11. 1
渡 部 成 哉 (声楽)			
C 1	行徳文化ホール I & I 声楽開館記念公演, 市川市文化振興財団主催公演 新オペラの楽しみ方TOSCA & GALA (G・プッチーニ: 歌劇『トスカ』全3幕のチェザーレ・アンジェロッティ役および看守役)	行徳文化ホール I & I	04.12. 5
C 2	浜松市民オペラ合唱団 特別講座「第二回オペラ寺子屋」修了演奏会 (G・ビゼー:『カルメン』より第一部・第二部の指揮および舞台解説)	クリエート浜松 1F ふれあい広場	04. 1.23
C 3	浜松市民オペラ合唱団 特別講座「第二回オペラ寺子屋」修了演奏会 (G・ビゼー:『カルメン』より第一部・第二部の指揮および舞台解説) の特別講座講師	はまホール 35号練習室 クリエート浜松 1F ふれあい広場	04. 9.12 11.14 12.12 12.19 05. 1. 9 1.16 1.22 の全7回
C 4	市川オペラ振興会SPRING GALA & FAUST (W・A・モーツァルト: 歌劇『魔笛』からアリア, W・A・モーツァルト: 歌劇『ドン・ジョヴァンニ』から二重唱)	市川市文化会館 小ホール	05. 3.25
C 5	浜松市民オペラ合唱団 特別講座「第三回オペラ寺子屋」修了演奏会 (F・レハール:『メリー・ウイドー』の指揮)	ホテル・ヴィラくれたけ ザ・グラン・バル	05. 6. 4

研究活動状況

C 6	浜松市民オペラ合唱団 特別講座「第三回オペラ寺子屋」修了演奏会 (F・レハール:『メリー・ウィドー』の指揮) の特別講座講師	はまホール 35号練習室	05. 2. 18 3. 11 4. 8 5. 20 6. 3 の全5回
C 7	アルファ・オメガ コンサート～須賀靖和先生を偲んで～ (F・P・シューベルト:『冬の旅』D. 911より「菩提樹」, 岡野貞一/川口耕平編曲:『ふるさと』の独唱)	東京文化会館 小ホール	05. 6. 19
C 8	浜松市民オペラ協会 第4回静岡国際オペラコンクール協賛事業 夏休みプレゼント ファミリーオペラ (E・フンパーディンク:『ヘンゼルとグレーテル』の音楽指導)	静岡文化芸術大学講堂	05. 8. 20 8. 21
E 1	平成16年度 第18回船橋市小・中学校合唱発表会の講師	船橋市民文化ホール	04. 11. 13
E 2	講師からのごあいさつ	浜松市民オペラ合唱団 特別講座「第二回オペラ寺子屋」修了演奏会プログラム 2頁	05. 1. 23
E 3	劇書案内 (滝沢荘一『名優・滝沢修と激動昭和』/矢野誠一『二枚目の疵 長谷川一夫の春夏秋冬』/河竹黙阿弥・文, 飯野和好・構成+絵, 齋藤孝・編『知らざあ言って聞かせやしょう』/五十川晶子『歌舞伎ア・ラ・カルト』/五十川晶子『はじめての歌舞伎』/金森和子『すぐわかる歌舞伎の見どころ』の書評)	演劇界 4月号 124～125頁	05. 2. 28
E 4	劇書案内 (荻田清『笑いの歌舞伎史』/矢野誠一『文人たちの寄席』/廓正子『なにわ華がたり 中川絹子 桂米朝と一門を支えた半生記』の書評)	演劇界 5月号 112頁	05. 3. 28
E 5	劇書案内 (井上謙, 半田美永, 宮内淳子・編『有吉佐和子の世界』/藤井康雄『歌舞伎の客道』/渡辺保『近松物語 埋もれた時代物を読む』の書評)	演劇界 6月号 116頁	05. 4. 28
E 6	劇書案内 (観世喜正, 正田夏子・著, 青木信二・撮影『演目別に見る 能装束』/田口章子『二代目市川団十郎』/吉田弥生『江戸歌舞伎の残照』の書評)	演劇界 7月号 122頁	05. 5. 28

美術科

上野弘道 (造形教育・彫塑)

C 1	仮想劇場 (ブロンズ)	郷土作家展・四街道市市民ギャラリー	04. 10
C 2	疑念と証明 (テラコッタ)	千葉県展・千葉県立美術館	04. 10
C 3	生きる (ブロンズ・石)	上野弘道彫刻作品展・四街道市立大日小学校	04. 10
C 4	母と子 (ブロンズ・鉄)	上野弘道彫刻作品展・四街道市立大日小学校	04. 10
C 5	現代ひと事情一人間になりたかったー (カシュー漆)	上野弘道彫刻作品展・四街道市立大日小学校	04. 10
C 6	仮想劇場ー夢のあとー (テラコッタ・木)	日展・東京都美術館	04. 11
C 7	誰れが救うのか1 (テラコッタ)	手で見える彫刻展・新宿パークタワーギャラリー1	04. 12
C 8	誰れが救うのか2 (テラコッタ)	手で見える彫刻展・新宿パークタワーギャラリー1	04. 12
C 9	誰れが救うのか3 (テラコッタ)	手で見える彫刻展・新宿パークタワーギャラリー1	04. 12
C 10	孤独なユダ (ブロンズ)	触れる彫刻展2005・小田原市曾我梅林 (招待)	05. 2
C 11	煙の行方 (テラコッタ)	千葉市民展・千葉市美術館	05. 3
C 12	ユダの死 (ブロンズ)	白日展・東京都美術館	05. 3
C 13	仮想劇場ー夢のあとIIー (テラコッタ・木)	日彫展・東京都美術館	05. 4
C 14	なかよし (ブロンズ・レリーフ)	春潮展・ギャラリーUNI	05. 4
C 15	誰れが救うのか4 (テラコッタ)	春潮展・ギャラリーUNI	05. 4
C 16	ユダの死 (ブロンズ)	歩会展・千葉県美術館	05. 4
C 17	誰れが救うのか (テラコッタ)	歩会展・千葉県美術館	05. 4

C 18	証明と疑念 (ブロンズ)	四街道市美術協会展・四街道市市民ギャラリー	05. 5
C 19	ひだまり (ブロンズ)	2005宙展—千葉をみつめて—・千葉三越	05. 7
C 20	仮想劇場—ゆめのあと— (テラコッタ・木)	2005宙展—千葉をみつめて—・千葉三越	05. 7
C 21	童話作家斎藤隆介の頭像 (ブロンズ)	栃木県展・栃木県立美術館 (審査員)	05. 9
E 1	「美しさについて」	四街道市立大日小学校創立30周年記念講演・四街道市立大日小学校	04.10
E 2	「彫刻家による版画・彫刻展」企画・開催	四街道市立大日小学校創立30周年記念企画・四街道市立大日小学校	04.10
E 3	千葉県美術家名鑑 編集 (共)	千葉日報社	05. 1
E 4	大学と地域小学校の連携Ⅱ (共)	千葉大学教育学部研究紀要	05. 3

加 藤 修 (造形教育・絵画)

C 1	自然律 130号 ミクストメディア	第58回二紀展 東京都美術館	04.10.16 ~31
C 2	花の記憶 50号 油彩	茨城県展 茨城県立近代美術館	04.11
C 3	川面を流れる枝のように 変形150号 ミクストメディア	千葉二紀支部展 千葉県立美術館	05. 7. 5 ~10
C 4	COMPOSITION (-LINE) 1 18×36×4.5cm	個展 Takashi Saito Gallery	05. 7. 5 ~17
C 5	COMPOSITION (-LINE) 2 18×36×4.5cm	個展 Takashi Saito Gallery	05. 7. 5 ~17
C 6	COMPOSITION (-LINE) 3 18×36×4.5cm	個展 Takashi Saito Gallery	05. 7. 5 ~17
C 7	COMPOSITION (-LINE) 4 18×36×4.5cm	個展 Takashi Saito Gallery	05. 7. 5 ~17
C 8	COMPOSITION (-LINE) 5 18×36×4.5cm	個展 Takashi Saito Gallery	05. 7. 5 ~17
C 9	記憶の痕跡Ⅰ 30号 油彩	個展 Takashi Saito Gallery	05. 7. 5 ~17
C 10	記憶の痕跡Ⅱ 変形30号 油彩	個展 Takashi Saito Gallery	05. 7. 5 ~17
C 11	記憶の痕跡Ⅲ 変形30号 油彩	個展 Takashi Saito Gallery	05. 7. 5 ~17
C 12	錆びた花 10×18×6 cm BOXオブジェ	個展 Takashi Saito Gallery	05. 7. 5 ~17
C 13	COMPOSITION (-plane) 1 18×18×2 cm	個展 Takashi Saito Gallery	05. 7. 5 ~17
C 14	COMPOSITION (-plane) 2 18×18×2 cm	個展 Takashi Saito Gallery	05. 7. 5 ~17
C 15	繰り返される記憶 変形30号 油彩	個展 Takashi Saito Gallery	05. 7. 5 ~17
C 16	SEED 30号 油彩	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
C 17	鉛十字 30×30×6 cm オブジェ	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
C 18	COMPOSITION (-spirit of white) 1 14×25cm フォトコラージュ	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
C 19	COMPOSITION (-spirit of white) 2 14×25cm フォトコラージュ	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
C 20	COMPOSITION (-spirit of white) 3 14×25cm フォトコラージュ	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
C 21	COMPOSITION (-bit of mine) 1 14×14×2 cm コラージュ	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
C 22	COMPOSITION (-bit of mine) 2 14×14×2 cm コラージュ	個展 光画廊	05. 7.18 ~23

研究活動状況

C23	COMPOSITION (-bit of mine) 3 コラージュ	14×14×2 cm	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
C24	COMPOSITION (-bit of mine) 4 コラージュ	14×14×2 cm	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
CF25	COMPOSITION (-bit of mine) 5 コラージュ	14×14×2 cm	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
CF26	COMPOSITION (-bit of mine) 6 コラージュ	14×14×2 cm	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
CF27	COMPOSITION (-heterogeneous) 1 cm ミクストメディア	31×91×7	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
C28	COMPOSITION (-heterogeneous) 2 cm ミクストメディア	31×91×7	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
C29	COMPOSITION (-heterogeneous) 3 cm ミクストメディア	31×91×7	個展 光画廊	05. 7.18 ~23
C30	COMPOSITION (-heterogeneous) 4 cm ミクストメディア	31×91×7	個展 光画廊	05. 7.18 ~23

金 森 良 泰 (造形教育・絵画)

C 1	花説法 5oF他 24点		金森良泰作品展 ギャラリーコパンダール	04. 9. 6 ~12
C 2	沙州悠想 80F		先駆ける美術展 春日部市中央公民館	04. 9. 7 ~12
C 3	壁の想い 20F他 29点		金森良泰作品展 近鉄阿倍野6階美術画廊	04. 9.30 ~10. 6
C 4	花説法 20oF		第72回独立展 東京都美術館	04.10.16 ~31
C 5	阿弥陀浄土 8oF他 1点		第3回EVOLUTION 16〈洋画展〉日本橋 高島屋6階美術画廊	05. 1.26 ~2. 1
C 6	石舞台幻想 20M他 19点		金森良泰作品展 船橋西武7階催事場	05. 2. 9 ~14
C 7	明日香幻想 10F他 4点		第19回晨春会展 春日部ロビンソン百貨店7 階文化ギャラリー	05. 5.12 ~16
C 8	キトラ幻想 30F		第55回埼玉県美術展 埼玉県立美術館	05. 5.31 ~6.22
C 9	石舞台幻想 12F他 2点		十十の会 ギャラリーサムホール	05. 6.25 ~30
C10	石舞台幻想 8F他 4点		2005宙展 千葉三越7階特選画廊	05. 7.12 ~18
C11	石舞台 10M		第9回千葉・常磐独立展 アートスポットま つど	05. 7.16 ~20

後 藤 雅 宣 (造形教育・構成学)

C 1	構成2004 (CG, 180×150cm)		明日への展望, 埼玉県立近代美術館	04. 9. 7 ~12
C 2	構成410系 I (CG, A3)		千葉モダンアート展, 松戸伊勢丹アーツ ポット	04.10.24 ~31
C 3	色露 (CG, 175×120cm)		千葉モダンアート展, 松戸伊勢丹アーツ ポット	04.10.24 ~31
C 4	ほかしによる空間感の実験 (CG, 175×120cm)		千葉モダンアート展, 松戸伊勢丹アーツ ポット	04.10.24 ~31
C 5	The Color Dew 2 (CG, B1パネル)		韓国基礎造形学会秋季国際学術大会, 国民大 学校	04.11. 6
C 6	構成11104 (CG, 30×30cm)		グループ展, Takashi Saito Gallery	04.11.16 ~28
C 7	構成21104 (CG, 30×30cm)		グループ展, Takashi Saito Gallery	04.11.16 ~28

C 8	9つのエスキース (ポスター 9 枚, 180×180cm)	第10回うしく現代美術展, 牛久市中央生涯学習センター展示ホール	04.11.21 ~12. 3
C 9	有機螺旋・色舞 I (CG, 40×30cm)	チャリティーグループ展, Takashi Saito Gallery	04.12.16 ~28
C10	有機螺旋・色舞 II (CG, 40×30cm)	チャリティーグループ展, Takashi Saito Gallery	04.12.16 ~28
C11	色層・Ⅲ (CG, 210×160cm)	第55回モダンアート展, 東京都美術館, 京都市美術館	05. 4. 6 ~21
C12	ブレンドフォルム基本形(1) (CG, 90×90cm)	第16回日本基礎造形学会研究発表大会, 宮城美術館	05. 8.16 ~21
D 1	ブレンドパスを使ったハイパー・グラフィックスによる形態発想の有用性 (単)	第16回日本基礎造形学会研究発表大会, 東北工業大学	05. 8.21
E 1	書評 熊本文庫色彩教育文献解題「役立つ色彩」ルイス・チェスキン著	美育文化2005年1月号特集コラム, 財団法人美育文化協会	
E 2	書評 熊本文庫色彩教育文献解題「色と形の深層心理」岩井寛著	美育文化2005年1月号特集コラム, 財団法人美育文化協会	
E 3	講演 図工美術の現状と今後の方向性	第55次印旛地区教育研究集会講演, 順天堂大学	05. 8.25

藤澤英昭 (造形教育学)

B	図画工作の活動が明日を拓く (単著)	「教育研究」初等教育研究会2005 9月号 17-19PP	05. 8. 1
A 1	中学校美術教科書1年 (代表著者)	開隆堂出版	05. 4
A 2	中学校美術教科書2・3年上 (代表著者)	開隆堂出版	05. 4
A 3	中学校美術教科書2・3年下 (代表著者)	開隆堂出版	05. 4

宮崎甲 (造形教育・彫塑)

C 1	F市の空 (破壊の雲) ブロンズ h45×56×27cm	宮崎甲彫刻展 ギャラリー52	
C 2	宙 (螺旋) ブロンズ h54×34×14cm	宮崎甲彫刻展 ギャラリー52	
C 3	宙Ⅳ ブロンズ h41×29×29cm	宮崎甲彫刻展 ギャラリー52	
C 4	壺 ブロンズ h26×18×16cm	宮崎甲彫刻展 ギャラリー52	
C 5	水のことば…キューブⅠ ブロンズ h11×14×17cm	宮崎甲彫刻展 ギャラリー52	
C 6	水のことば…キューブⅡ ブロンズ h15×16×22cm	宮崎甲彫刻展 ギャラリー52	
C 7	成長の種 ブロンズ h24×28×14cm	宮崎甲彫刻展 ギャラリー52	
C 8	発芽の様相 ブロンズ h52×15×15cm	宮崎甲彫刻展 ギャラリー52	
C 9	発芽 ブロンズ h52×15×15cm	宮崎甲彫刻展 ギャラリー52	
C10	水のことば1 櫻 h37×19×19cm	第一回春日会彫刻展 文化シャッターホール	
C11	水のことば2 櫻 h40×22×22cm	第一回春日会彫刻展 文化シャッターホール	
C12	植精Ⅲ ブロンズ h97×76×54cm	第22回日本金属造形作家展 神奈川県民ホール	

保健体育科

阿部明浩 (学校保健学)

A 1	地域における子どもに係る犯罪・事故回避に関する研究 (共同研究)	平成16年度厚生労働省科学研究子ども家庭総合研究事業 (H16-子ども-023)	05. 3. 3
B 1	学童の錯視の実態とその応用に関する実験的研究 (XⅦ) (共同研究)	千大教育学部研究紀要 第53巻	05. 2
B 2	体育の言葉における学習意欲開発法に関する基礎的研究 (共同研究)	千大教育学部研究紀要 第53巻	05. 2
D 1	学童の錯視の実態とその応用に関する実験的研究 (XⅦ)	第51回日本学校保健学会 (於 新潟)	共同研究誌上発表 04.10

研 究 活 動 状 況

D 2	看護系学生の体力的研究 (平成15年度測定記録)	第51回日本学校保健学会 (於 新潟)	共同研究誌上発表 04.10
E 1	ポルトガルにおけるヘルス・プロモーション・スクール (HPSN) の有効性に関する研究 (共同)	海外情報ニュース N49 (財 日本学校保健会)	04. 2
E 2	延吉・青島・大連紀行	海外情報ニュース N48 (財 日本学校保健会)	04.10
小宮山 伴与志 (保健体育学)			
B 1	The effects of muscle damage induced by eccentric exercise on muscle fatigue.	Medicine & Science in Sports & Exercise. 37 (7): 1151-1156	05. 7
B 2	Attenuation of the effect of remote muscle contraction on the soleus H-reflex during plantar flexion.	Clinical Neurophysiology, 116 (6): 1362-1369, 2005	05. 5
B 3	Load-and cadence-dependent modulation of somatosensory evoked potentials and soleus H-reflexes during active leg pedaling in humans.	Brain Res., 1029 (2): 272-85, 2004	04. 9
B 4	Modulations of input-output properties of corticospinal tract neurons by repetitive dynamic index finger abductions.	Experimental Brain Research, 161: 255-264, 2004	04. 7
B 5	Posture-and activity-dependent modulation for visual facilitation of the soleus H-reflex in human subjects	Advances in Exercise and Sport Physiology, 10: 7-14, 2004	04. 5
B 6	鍛錬者と非鍛錬者における持続的な最大筋力発揮中の中枢性および末梢性疲労の発現。	体力科学, 53 : 211-220, 2004	04. 3
佐 藤 道 雄 (体育学)			
B 1	教員養成大学の水泳実習が泳力と態度に与える影響 (共著)	千葉体育学研究 第29号 1-8頁	05. 3.31
E 1	平成15年度附属学校連携研究報告書 (共著)	千葉大学教育学部保健体育科	05. 3.31
下永田 修 二 (運動力学)			
B 1	教員養成系大学の水泳実習が泳力と態度に与える影響 (共著, 筆頭)	千葉体育学研究 Vol. 29, pp. 1-8	05. 3.31
B 2	無線式加速度計測装置による垂直跳びの計測 (共著, 連名)	千葉体育学研究 Vol. 29, pp. 17-24	05. 3.31
D 1	WiMASを用いた立幅跳びにおける跳躍角度の計測 (共同発表)	第18回日本バイオメカニクス学会大会 (鹿児島)	04. 9. 9
D 2	ラクロスのスローイングに関するバイオメカニクスの研究 (共同発表)	第18回日本バイオメカニクス学会大会 (鹿児島)	04. 9. 9
D 3	ソフトラクロスの教材化への試み (共同発表)	日本体育学会第55回大会 (長野)	04. 9.25
D 4	選手能力測定データの分析及び活用方法の検討 (共同発表)	日本体育学会第55回大会 (長野)	04. 9.26
D 5	スポーツを日常的に行う青少年の横断的な体力変化 (共同発表)	日本体育学会第55回大会 (長野)	04. 9.26
杉 山 英 人 (体育学)			
E	「成長の実感」と「学びのつながり」に関わる体育について (単著)	平成16年度千葉大学教育学部保健体育科附属学校連携研究報告書, pp. 1-21	05. 3.31
瀧 澤 文 雄 (体育学)			
A 1	スポーツと人間[文化的・教育的・倫理的側面]Ommo Grupe著 (共訳)	世界思想社, 担当: pp. 62-107	04.11
D 1	技(コツ)を習得する[からだ]から見えるもの (単著)	体育科教育 Vol. 53-2, pp. 26-29	05. 2
D 2	身体から見た体育の可能性—学校体育における身体の位置づけ— (単著)	教養としての体育原理 大修館書店 友添・岡出編 pp. 51-56	05. 4

D 3	身体観の生成過程(その1)―身体観の成立要因およびそれについての質問紙―(単著)	体育・スポーツ哲学研究 Vol. 27, pp. 61~73	05. 6
E 1	身体観の成立要因についての現象学的分析(単独)	第55回日本体育学会(信州大学)	04. 9
寺 山 由 美(体育学)			
C 1	無芸至芸(若松美黄振付)	埼玉芸術劇場大ホール	04.11.26
E 1	性別・年齢を超えた総合学習と運動会―お礼は僕たち私たちの踊りです―	女子体育 Vol. 46-10:, 34-37	04.10. 1
E 2	ダンスの指導言語 リアリティの共有にむけて	女子体育 Vol. 47-6:, 10-13	05. 6. 1
西 野 明(保健体育学)			
A 1	バレーボール100Q入魂―どうすればパフォーマンスアップできるかに答える100のQ&A―(分担)バレーボール学会・編	日本文化出版	05. 5.15
B 1	教員養成系大学の水泳実習が泳力と態度に与える影響(共著)	千葉体育学研究, 29, 1-8	05. 3
C 1	平成17年度全日本9人制バレーボール男子クラブカップ選手権大会・決勝トーナメント1回戦敗退(千葉県代表)	大阪市中央体育館(大阪府)	05. 8.11 ~14
C 2	第60回国民体育大会成年男子9人制バレーボール関東ブロック大会出場(千葉県代表)	駒沢体育館(東京都)	05. 8.29
D 1	バレーボールの試合における連続失点の状況について―戦力分析ソフトによるスコアリングから―(共同)	平成16年度千葉県体育学会後期発表会(千葉大学)	04.11.20
スポーツ科学			
片 岡 幸 雄(スポーツ科学)			
D 1	大学生のライフスタイルと身体組成および生理機能との関係(共同発表)	スポーツ整復療法学研究 6巻1, 2号 59	04. 9
D 2	上肢の複合ストレッチングがROM, 筋・腱の圧痛, 血圧および加速度脈波に及ぼす影響(共同発表)	スポーツ整復療法学研究 6巻1, 2号 60	04. 9
D 3	鍼刺激後の低強度運動が血圧, 皮膚温および加速度脈波に及ぼす影響(共同発表)	スポーツ整復療法学研究 6巻1, 2号 61	04. 9
D 4	磁気刺激と低強度運動の併用が血圧および加速度脈波に及ぼす影響(共同発表)	スポーツ整復療法学研究 6巻1, 2号 62	04. 9
D 5	キネシオテーピングと低強度運動の併用が血圧および加速度脈波に及ぼす影響(共同発表)	スポーツ整復療法学研究 6巻1, 2号 63	04. 9
D 6	患者の医療機関選定とInformed Consentに関する研究―その3(共同発表)	スポーツ整復療法学研究 6巻1, 2号 66	04. 9
D 7	患者の医療機関選定とInformed Consentに関する研究―その4(共同発表)	スポーツ整復療法学研究 6巻1, 2号 67	04. 9
D 8	患者の医療機関選定とInformed Consentに関する研究―その5(共同発表)	スポーツ整復療法学研究 6巻1, 2号 73	04. 9
D 9	Effect of Kinesio Taping and low-strength exercise on blood pressure and peripheral circulation(共同発表)	20th Kinesio Taping Symposium 63-70	05. 4
E 1	磁気刺激と低強度運動の併用が血圧および加速度脈波に及ぼす影響(共同発表)	磁気と健康 会報14号1-8	05. 1
E 2	JATACこれからの10年―その3(これからのJATACに求められる内外組織との連携)	NPO法人JATAC10周年記念大会抄録集: 「特別シンボ」16p	05. 7
E 3	2005スペシャルオリンピック冬季世界大会―長野アスレチックトレーナー活動報告(共同発表)	NPO法人JATAC10周年記念大会抄録集: 「特別報告」46-47p	05. 7
片 山 孝 重(スポーツ科学)			
A 1	リーダーのためのテキストブック	(財)日本体育協会, 日本スポーツ少年団	05. 8. 1

研究活動状況

徳山 郁夫 (スポーツ科学; 兼任)

A 1	「『いのち・からだ・こころ』の本質的な学び」上杉賢士編集, (分担執筆)	教育開発研究所	04.12. 1
A 2	園芸療法の科学的解明と健康福祉ビジネスへの適用	千葉大学環境健康フィールド科学センター発行	05. 6.10
D 1	フリーライミングで何を伝えるか~大学教育の課題へのアプローチ~	大学教育学会第7回大会	05. 6.12
E 1	いのち輝く街づくりをめざして~はじめの一步; スポーツからのメッセージ~	千葉大学環境健康フィールド科学センター	05. 3.27
E 2	第1回スポーツ指導者セミナー (ジェフユナイテッド千葉・市原共催)	千葉大学環境健康フィールド科学センター	04. 5.30
E 3	第2回スポーツ指導者セミナー (ジェフユナイテッド千葉・市原共催)	千葉大学環境健康フィールド科学センター	04. 8.28
E 4	第3回スポーツ指導者セミナー (ジェフユナイテッド千葉・市原共催)	千葉大学環境健康フィールド科学センター	04.11.21
E 5	「体ほぐし運動」についての実技講習会	三浦市教育委員会:三浦市南下浦小学校	04. 6.30
E 6	遊びとコミュニケーション	木更津市教育委員会アフタースクールボランティア研修会	04. 7. 1
E 7	「コミュニケーション」について 教育における機能・チームにおける機能	鎌ヶ谷西高等学校教員研修 (千葉県子どもと親のサポートセンター事業)	04. 7. 7
E 8	教員キャリアアップ研修会「コミュニケーションについて」	千葉県教育委員会主催 (千葉大会場)	04. 8. 2 ~4
E 9	「いま・ここ」から学ぶ; Full-valueの理解に向けた体験的研修	成田国際高等学校教員研修会 (子どもと親のサポートセンター事業)	04.10.19
E10	幼児期・児童期の心と体	千葉県教育委員会:ライフステージ対応型スポーツ指導者講習会	04.12. 4
E11	新しい学びの様式~フルバリューの理解~	関西大学文学部身体運度文化・体育学教室主催, 大阪体育学会体育原理・体育方法学分会共催	05. 2.12 ・13
E12	人の支援とその成長 (足柄PAA21冒険の森にて) (足柄グリーンサービス協力)	千葉大学環境健康フィールド科学センター	05. 3.18 ~20
E13	新しい学びの様式~フルバリューの理解; プロジェクトアドベンチャーの実践から	関西大学文学部身体運度文化・体育学教室主催, 大阪体育学会体育原理・体育方法学分会共催	05. 7.23 ・24
E14	スポーツで魅力ある街づくり	千葉大学環境健康フィールド科学センター (ジェフユナイテッド千葉・市原協力)	05. 7. 5

日高 哲朗 (スポーツ科学)

B 1	スポーツ指導法の体系化に向けて(5)	千葉大学教育学部研究紀要 第53巻 pp. 27-31	05. 2.28
E 1	バスケットボール (マイスポーツ総合版 '05総合版)	大修館書店	05. 4. 1

藤田 幸雄 (スポーツ科学)

D	近赤外線分光計による腓腹筋血流量測定と測定深度との関係	第59回日本体力医学会大会, 大宮ソニックシティ 第59回日本体力医学会大会予稿集 P 301 (2004)	
---	-----------------------------	--	--

村松 成司 (スポーツ科学)

B 1	Lifestyle challenges for students on long-term study programs in the USA	Bulletin of The Faculty of Education, Chiba University, 53, 373-380	05. 3
B 2	立位体前屈値から見た柔軟性能力に及ぼす高純度ゲルマニウム貼付の効果	千葉工業大学研究報告人文編, 42, 1-5	05. 3
B 3	相撲競技における体格と勝敗および勝負時間との関連	千葉体育学研究, 29, 9-15	05. 3
B 4	大学生の清潔行動と生活習慣に関する研究	スポーツ整復療法学研究, 6(3), 95-102	05. 3
D 1	WiMASを用いた立幅跳びにおける跳躍角度の計測	第18回日本バイオメカニクス学会, 鹿屋体育大学 (鹿児島)	04. 9

D 2	大学生の清潔行動と生活習慣に関する研究	第6回日本スポーツ整復療法学会, 北海道自動車短期大学 (北海道)	04. 9
D 3	上腕部伸張性筋出力SRTによる血中CPKおよびミオグロビン濃度の変動に及ぼす大豆ペプチド飲料投与の影響	平成17年度千葉県体育学会前期発表会 千葉大学 (千葉)	05. 5
D 4	6週間のEMS装着による形態およびパワーの変化について	平成17年度千葉県体育学会前期発表会, 千葉大学 (千葉)	05. 5
D 5	Estimation of takeoff-angle in the long jump by using WiMAS.	XXIII International Symposium on Biomechanics in Sports, Beijing (China)	05. 8
E 1	そこが知っ得! 新栄養素 大豆ペプチド	おはよう奥さん 10, 132-133 講談社	04. 9
E 2	大豆ペプチド	開花, 12, 108-109, 112 わかさ出版	04.12
E 3	筋肉の疲労回復効果	食の科学, 12, 20-22 光琳	04.12
E 4	大豆ペプチドその1	週刊朝日増刊号, 98-100 朝日新聞社	04.12
E 5	大豆ペプチド徹底研究	Bagel, 5, 44-49 学習研究社	05. 3
E 6	水飲み習慣で疲れた血管が元気になる	Saita, 32-34 芝パーク出版	05. 4
E 7	水分補給が運動能力を決定する	VS. 5, 34-137 光文社	05. 4
E 8	大豆ペプチド	日経ヘルス, 8, 34-36 日経BP社	05. 8

吉 岡 伸 彦 (スポーツ科学)

A 1	バイオメカニクス 身体運動の科学的基礎(分担執筆)	杏林書院	04.10. 1
B 1	フィギュアスケートジャンプのバイオメカニクス—ウッドサルコジャンプの運動学的研究—(共著)	総合保健体育科学 Vol 28, No.1 : pp.15-22	04. 3.31
C 1	チーム・リーダー (女子1, 2, 11位, 男子3, 8, 10位, ダンス4, 8位)	2005四大陸フィギュア・スケート選手権大会 (韓国・カンオン)	05. 2.14 ~20
C 2	ジャッジ (女子予選, 本戦)	2005世界フィギュア・スケート・ジュニア選手権大会 (カナダ・キッチナー)	05. 2.28 ~3. 6
C 3	コ・チーム・リーダー (女子5, 6, 9位, 男子15, DF位, ダンス16位)	2005世界フィギュア・スケート選手権大会 (ロシア・モスクワ)	05. 3.14 ~20
D 1	新人発掘の際の評価方法の妥当性の検討 (発表者)	第2回JISSスポーツ科学国際会議2004(東京)	04.12.10 ~11

技 術 科

飯 塚 正 明 (技術科学)

B 1	Poly (3-hexylthiophene) Field-Effect Transistor with Controllable Threshold Voltage (共著)	Jpn. J. Appl. Phys. Vol. 44, No. 1B, pp. 621-625	05
B 2	Self-organized growth of tetrathiafulvalene-tetracyanoquinodi-methane molecular wires using the coevaporation method under a static electric field (共著)	J. Appl. Phys. 97, 053509	05
D 1	有機縦型FETにおけるトランジスタ特性の構造パラメータ依存性 (共著)	第64回応用物理学会学術講演会	04. 9. 2
D 2	TTC18-TTFキャスト膜FETの電気特性評価 (共著)	第64回応用物理学会学術講演会	04. 9. 4
D 3	熱及び電界印加処理によるP3HT-FETの特性制御 (共著)	第64回応用物理学会学術講演会	04. 9. 4
D 4	(BEDT-TTF) (TCNQ) 錯体を用いたbipolar動作FETの伝導特性 (共著)	第64回応用物理学会学術講演会	04. 9. 4
D 5	電界印加共蒸着法によるTTF-TCNQ電荷移動錯体ワイヤの成長機構 (共著)	第52回応用物理学関係連合講演会	05. 3.29
D 6	Inを中間電極に用いたタンデム型有機太陽電池の検討 (共著)	第52回応用物理学関係連合講演会	05. 3.29
D 7	AFMポテンショメトリによるペンタセン薄膜トランジスタの移動度制限要因の評価 (共著)	第52回応用物理学関係連合講演会	05. 3.29
D 8	(BEDT-TTF) (TCNQ) 錯体を用いたambipolar動作FETの伝導特性 (共著)	第52回応用物理学関係連合講演会	05. 3.29

研究活動状況

D 9	ショットキーゲート電極を用いたペンタセン静電誘導トランジスタの特性 (共著)	第52回応用物理学関係連合講演会	05. 3.29
D10	MOS型FET構造を有する有機LEDの作製 (共著)	第52回応用物理学関係連合講演会	05. 3.30
D11	ZnO薄膜を用いた有機発光トランジスタの作製(共著)	電子情報通信学会技術研究報告 Vol. 105 No.141 OME2005-27	05. 6.24
板 倉 嘉 哉 (航空宇宙工学)			
D 1	スロットドアベックスフェンス付きデルタ翼における翼面上の静圧分布について (共著)	第36回流体力学講演会 (山形大学)	04. 9.16
D 2	アベックスフェンス付きデルタ翼の大迎角低速空力特性について (共著)	平成16年度サイレント超音速飛行実現のための実験・計算融合研究シンポジウム (東北大学)	05. 1.21
大河内 信 夫 (技術教育学)			
D 1	日本に残る職業訓練遺産と職業訓練への活用について—鉄道遺産の調査から—	第4回日中機械技術史および機械設計に関する国際会議2004 (北京) 講演論文集 176-181ページ	04.11
A 1	2. 普通教育としての技術教育の系譜「技術科総論」(宮崎擴道と分担執筆)	日本産業技術教育学会 10-17ページ	05. 4
E 1	新年度を迎える取り組み	技術と教育第375号 (技術教育研究会) 8-10ページ	05. 3
岡 本 邦 人 (物理学)			
B 1	Incidence Angle Dependences of Columnar Grain Structure and Texture in Obliquely Deposited Iron Films	Jpn. J. Appl. Phys., Vol. 44, pp. 1382-1388	05. 3.15
D 1	Al/Fe多層膜の磁気解析	日本物理学会第66回年次大会 (野田)	05. 3.24
山 野 芳 昭 (技術教育学)			
B 1	Surface Flashover in a Micro-Gap between Foil Conductors on Printed Wiring Board (共著)	Proceedings of the IEJ-ESA Joint Symposium on Electrostatics, pp. 209-216	04.11
B 2	Leader-like Discharges in a Crack Running Parallel to a Plane of an Underlying Grounded Conductor	IEEE Trans. on Dielectric and Electroical Insulation, Vol. 12, No. 1, pp. 127-138	05. 2
B 3	低密度ポリエチレンへの多環芳香族系物質添加による電気トリ-発生電圧の上昇 (共著)	電気学会論文誌A, Vol. 125, No. 8, pp. 705-710	05. 8
依 田 有 弘 (技術教育学)			
著書	工業高校の挑戦—高校教育再生への道— (編著: 執筆分担 p. 313-p. 316)	学文社	05. 4.30
生 活 科			
鈴 木 隆 司 (生活科教育学)			
B 1	初等教育におけるものづくり教育の可能性	自動車技術 Vol. 58, No.10 (日本自動車工業協会)	04.10
B 2	小学校における金属加工の授業づくり	千葉大学教育学部研究紀要 第53巻	05. 2
B 3	小学校におけるものづくりの教育—学ぶことのおもしろさを追求する—	工業教育資料 297号 (実教出版)	04. 9
B 4	ものづくりの学習における「典型教材」について	子どもの遊びと手の労働 No.375	04.11
B 5	子ども・青年が興味を持って取り組む教材の特徴	子どもの遊びと手の労働 No.380	05. 4
D 1	小学校における技術科教育の教育課程編成について	第16回日本産業技術教育学会関東支部会 (水戸)	04.12.12
D 2	中学校技術科における製図用具使用技能の作業分析	第16回日本産業技術教育学会関東支部会 (水戸)	04.12.12

D 3	生活科における飼育に関する一考察	第14回日本生活科・総合的学習教育学会全国大会 (広島)	05. 6. 25
D 4	小学校教員養成における生活科関連科目「子どもと手仕事」の教育実践	第38回技術教育研究会全国大会 (山梨)	05. 8. 4
D 5	小学校段階における教科教育として技術教育に関するテーゼ	第38回技術教育研究会全国大会 (山梨)	05. 8. 5
D 6	大学の授業をおもしろくする—生活科の授業実践—	第32回子どもの遊びと手の労働研究会(東京)	05. 8. 7
E 1	小学校における技術教育	小学校家庭 中学校技術・家庭 (東京書籍)	04. 9
E 2	子どもの遊び・自然体験の環境を構成する	子どもの遊びと手の労働 No.381	05. 5
B 3	教育実践記録を書くに値する実践をしよう	技術と教育 第378号	05. 6
E 4	生活科・総合学習(総合的な学習の時間)の現状と課題	子どもの遊びと手の労働 No.383	05. 7

家庭科

石井 克枝 (食物学)

A 1	衣食住・家族の学びのリニューアル (分担)	明治図書出版株式会社	04. 10
A 2	家庭科からひろがる食の学び (分担)	ドメス出版株式会社	05. 6
B 1	各種甘味料のカスタードプディングにおける使用量と卵濃度の検討 (共著)	千葉大学教育学部研究紀要 第53巻 pp. 381~387	05. 2. 28
D 1	たまねぎの加熱による甘味の変化 (共同)	日本調理科学会平成16年度大会 (札幌)	04. 9. 10
D 2	スパイスの調理における甘味増強効果 (共同)	日本家政学会第57回大会 (ポスター・福岡)	05. 5. 28
D 3	自立と共生における高校生の意識と実態 (共同)	日本家庭科教育学会第47回大会 (ポスター・前橋)	05. 6. 25
E 1	ビジュアルクッキング (共著)	教育図書出版株式会社	05. 3

伊藤 葉子 (家庭科教育学・保育学)

A 1	市民が育つ家庭科・大学家庭科教育研究会(分担執筆)	ドメス出版	04. 10. 31
B 1	中・高校生の保育体験学習の教育的効果 (単著)	乳幼児教育学研究, 13, 1-12	04. 12. 20
B 2	中・高校生の性役割観と親性準備性との関連性の検討 (単著)	家庭教育研究所紀要, 26, 5-13	04. 12. 7
B 3	中・高校生の「子どものイメージ」の発達 (単著)	千葉大学教育学部研究紀要, 53, 85-90	05. 2. 28
D 1	二度の幼児とのふれあい学習における中学生の学び (共同)	日本家庭科教育学会第48回大会 (前橋)	05. 6. 25
D 2	若者が生活を捉える視角に関する質的研究 (共同)	日本家庭科教育学会第48回大会 (前橋)	05. 6. 25
D 3	Educational Effectiveness of Cooking Class with Children in Junior High School Students' Readiness for Parenting (単独)	The 13th Biennial International Congress of ARAHE (Singapore)	05. 8. 3
E 1	中・高校生の「親性」を育む	幼児の教育, 104(5), 18-25	05. 5. 1

佐藤 文子 (家庭科教育学)

A 1	「確かな学力」の育成をめざした指導—技術・家庭科	ぎょうせい	05. 7
A 2	多くの人々と家庭科を共有する年に (単著)	家政教育社	05. 1
A 3	諸外国における食教育 (分担)	ドメス出版	05. 6
B 1	高等学校家庭科における生活設計教育	千葉大学教育学部研究紀要 第53巻, 131-137	05. 3
D 1	大学生における社会人としての自覚・責任に関する実態 (共同)	日本家庭科教育学会第48回大会 (前橋)	05. 6
D 2	初任者教員の授業改善に関する研究—授業を進める意思決定プロセスの視点から—	日本家庭科教育学会第48回大会 (前橋)	05. 6
D 3	The Relationship between Cooking Lessons and Decision Making Ability	13th Assian Resional Association for Home Economics (Singapore)	05. 8

研究活動状況

久保桂子(家庭経営学)

- | | | | |
|-----|---------------------------------|---------------------------|----------|
| B 1 | 子どものウェルビーイングの尺度化(単著) | 『家族関係学』No23, 23-26 | 04.10.10 |
| B 2 | 女性のライフコースとキャリア形成(単著) | 『戸板女子短期大学研究年報』No47, 37-54 | 05. 1.30 |
| B 3 | 「日暮里コミュニティ」における生活のあり方と世代間交流(共著) | 『生活経営学研究』No40, 22-28 | 05. 3.31 |

谷田貝 麻美子(被服学)

- | | | | |
|-----|--|--|-----------------|
| B 1 | Effect of Citric Acid DP Finishing on Soiling with Particulate Soil of Cotton Fabric(共著) | AATCC Review, Vol. 5, No. 1, pp. 17-21 | 05. 1 |
| D 1 | Particulate and Oily Soil Removal from Cotton Fabric DP Finished with Polycarboxylic Acids(共同) | The American Association of Textile Chemists and Colorists International Conference and Exhibition 2004 (Greenville, SC) | 04. 9.15
~16 |
| D 2 | クエン酸付与によるセルロース系織物の防汚効果・SR効果の発現(単独) | 日本繊維製品消費科学会2005年年次大会(名古屋) | 05. 6.12 |
| E 1 | ポリカルボン酸を用いたDP加工によるセルロース系織物の汚染性・洗浄性の変化(単著) | 平成15・16年度科学研究費補助金(基盤研究C)研究成果報告書 | 05. 3 |

米田千恵(食物学)

- | | | | |
|-----|--|--------------------------------------|----------|
| B 1 | 若年層を対象とした果物の嗜好に関する調査(共著) | 日本調理科学会誌 Vol. 37, pp. 383-389 | 04.11.20 |
| B 2 | マグロ肉の調味料浸透に及ぼす脱水シートの効果(共著) | 日本調理科学会誌 Vol. 38, pp. 63-66 | 05. 2.20 |
| B 3 | Extractive components of boiled-dried scallop adductor muscle and effect on the taste of soup after mixing with chicken leg meat(共著) | J. Sci. Food Agric. Vol. 85, 809-816 | 05. 4.15 |
| B 4 | 貝類筋肉のテクスチャーに関する生化学的および調理科学的研究(単著) | 日本水産学会誌 Vol. 71, pp. 531-534 | 05. 7.15 |
| D 1 | マグロ肉解凍法の品質に及ぼす影響(共同) | 2005年度日本水産学会大会(東京) | 05. 4. 2 |
| D 2 | 貝類筋肉のテクスチャーに関する生化学的および調理科学的研究(単独) | 2005年度日本水産学会大会(東京) | 05. 4. 3 |
| D 3 | 生および加熱介類エキス成分のラジカル消去活性(共同) | 2005年度日本水産学会大会(東京) | 05. 4. 3 |
| D 4 | 二枚貝の筋肉構造とテクスチャーに関する研究(共同) | 2005年度日本水産学会大会(東京) | 05. 4. 3 |
| D 5 | 養殖カキの食味に及ぼす季節および加熱の影響について(共同) | 日本家政学会第57回大会(福岡) | 05. 5.29 |
| D 6 | アンケートによる消費者のテクスチャー語彙調査(共同) | 日本調理科学会平成17年度大会(新潟) | 05. 9.14 |

障害児教育

梅谷忠勇(障害児心理学)

- | | | | |
|-----|--|---|----------|
| B 1 | Casual analysis of attitude formation towards persons with intellectual disabilities(共著) | Jpn. J. Spec. Educ., Vol. 42, pp. 497-511 | 05. 3.31 |
| D 1 | 知的障害児を伴う肢体不自由児へのコンピュータを利用した数の学習指導(共同) | 日本特殊教育学会 42回大会(早稲田大学) | 04. 9.10 |
| D 2 | 自閉症児の情動表出に関する研究(共同) | 日本特殊教育学会 42回大会(早稲田大学) | 04. 9.12 |
| D 3 | 知的障害児のコンピュータ利用教育の現状と課題(続報)(共同) | 日本特殊教育学会 42回大会(早稲田大学) | 04. 9.12 |
| D 4 | 重度知的障害児の弁別逆転移行学習に関する研究—経年的概念指導の影響についての事例的検討—(共同) | 日本特殊教育学会 42回大会(早稲田大学) | 04. 9.12 |
| D 5 | 自閉症児の弁別逆転学習過程と教示訓練の効果—1次元弁別課題による検討—(共同) | 日本特殊教育学会 42回大会(早稲田大学) | 04. 9.12 |
| E 1 | 学校現場における障害のある子どもたちのためのテクノロジー活用と発展(シンポジウム, 指定討論者) | 日本特殊教育学会 42回大会(早稲田大学) | 04. 9.10 |
| E 2 | 地域における特別支援教育の動向—千葉県・千葉市を中心に—(シンポジウム, 企画・司会者) | 日本発達障害学会 40回大会(千葉大学) | 05. 7.23 |

太田 俊己 (特別支援教育学)

A 1	特別支援教育への扉 (分担)	八千代出版	04. 9. 10
A 2	授業が変わる・単元が変わる (監修)	ケーアンドエイチ	05. 2. 25
A 3	就学時の健康診断における知的発達スクリーニング検査・実施の手引き (分担)	第一法規	05. 7. 25
D 1	インクルーシブ保育に関する葛飾こどもの園幼稚園小史Ⅰ—特別なニーズ事例の受け入れと対応 (分担)	日本保育学会第58回大会 (大妻女子大学)	05. 5. 21
D 2	インクルーシブ保育に関する葛飾こどもの園幼稚園小史Ⅱ—1980年代までに集まった子どもと共に歩んだ道 (共同)	日本保育学会第58回大会 (大妻女子大学)	05. 5. 21
D 3	教師の感動を仲立ちとして子どもと出会うこと—身近な動植物の命を子どもと考える (共同)	日本保育学会第58回大会 (大妻女子大学)	05. 5. 21
D 4	いのちへの気づきを大切にする保育—5歳児の体験を通して (共同)	日本保育学会第58回大会 (大妻女子大学)	05. 5. 22
D 5	なぜ今、子ども主体の学校生活づくりか?—生活中心の教育が果たす役割・果たせる役割 (共同)	日本発達障害学会第40回研究大会・企画シンポジウム (千葉大学)	05. 7. 23
E 1	子どもの遊びと「遊びの指導」(単独)	発達の遅れと教育, 576号, 26-27	05. 8. 1

北 島 善 夫 (障害児心理学)

A 1	カウンセリングテクニックで極める教師の技② 保護者とうまくつきあう40のコツ 諸富祥彦・植草信之 (編著) (分担執筆)	教育開発研究所	04. 12. 1
A 2	生きる力を育む生徒指導 宮下一博・河野莊子 (編著) (分担執筆)	北樹出版	05. 4. 1
B 1	青年期LD, ADHD, 高機能自閉症児への活動支援 (共同)	東京学芸大学紀要第1部門教育科学, 56, 321-327	05. 3
D 1	知的障害者の箸・スプーン操作の特徴 (共同)	日本特殊教育学会第42回大会 (東京)	04. 9. 11
D 2	知的障害児・者の手指運動機能—紐結びに関して— (共同)	日本特殊教育学会第42回大会 (東京)	04. 9. 12
D 3	重症心身障害児への発達生理心理学的アプローチ (単独)	日本発達障害学会第40回研究大会 (千葉)	05. 7. 23
E 1	「特別支援教育を推進するための制度の在り方について (中間報告)」が提起するもの (単著)	県特連知的障害部会だより, 1-4	05. 3. 14
E 2	重症心身障害児への発達生理心理学的アプローチ入門①—生理的变化を客観的な反応として取り出す— (単独)	みんなのねがい, 456, 36-39	05. 6. 1
E 3	重症心身障害児への発達生理心理学的アプローチ入門②—定位反応の発生と発達— (単独)	みんなのねがい, 457, 32-35	05. 7. 1
E 4	重症心身障害児への発達生理心理学的アプローチ入門③—期待反応の発生と発達— (単独)	みんなのねがい, 458, 34-37	05. 8. 1

真 城 知 己 (障害児教育学)

B 1	特別支援教育コーディネーターの養成—養成講座受講生への意識調査の分析— (単著)	千葉大学教育学部紀要 (教育科学編) 第53巻 p. 119-124	05. 2
B 2	特別支援教育における校内支援体制とコーディネーターの役割 (単著)	特別支援教育千葉 第2号 pp. 2-9	05. 2
D 1	行動分析学をどう教えるか: 学校で活用されるために (共同)	日本行動分析学会第22回大会発表論文集 p. 29	04. 9
D 2	イギリスの特別な教育的ニーズ・コーディネーターに対する同僚教師の意識に関する一考察 (単独)	日本特殊教育学会第42回大会発表論文集 p. 339	04. 9
D 3	中国における統合教育「随伴就読」に関する一考察—上海市の例の検討— (共同報告)	日本特別ニーズ教育学会第10回記念研究大会発表要旨集 pp. 47-48	04. 10
D 4	特別な教育的ニーズ論とコーディネーターの役割—福祉分野でのコーディネーターの取り組みからの示唆を加味して— (シンポジウム・企画・報告)	日本発達障害学会第40回研究大会発表要旨集 p. 26	05. 7

研究活動状況

D 5	Attitudes of SENCOs and colleague teachers towards SENCOs' role in schools in the U.K.(単独)	Inclusive & Supportive Education Congress 2005 (Glasgow)	05. 8
E 1	インクルージョン (単著)	発達の遅れと教育10月号 (通算566号)	04.10
E 2	特別支援教育コーディネーターについての研究 (共同)	特殊教育学研究 第43巻1号	05. 5
E 3	今後の特別支援教育を考えるためのキーワード (シリーズ『特別支援教育でどうなる』(その1)) (単著)	支援教育の展望 第138号	05. 7
E 4	一人ひとりを大切にする特別支援教育であるために～特別な教育的ニーズ論と応用行動分析学からのソリューション～ (特集:特別支援教育の今教育現場・自治体・専門家による実践と提言) (共著)	発達 第103号	05. 7

生 川 善 雄 (心理学)

B 1	Causal Analysis of Attitude Formation Towards Persons With Intellectual Disabilities.(共著)	Japanese Journal of Special Education, Vol. 42, pp. 497-511.	05. 3
B 2	知的障害者に対する健常者の態度構造とその因果分析 (単著)	筑波大学大学院人間総合科学研究科博士論文	05. 6.30
D 1	重度知的障害児の弁別逆転移行学習に関する研究—経年的概念指導の影響についての事例的検討— (共同)	日本特殊教育学会第42回大会 (東京)	04. 9.12
D 2	自閉症児の弁別逆転学習過程と教示訓練の効果—1次元弁別課題による検討— (共同)	日本特殊教育学会第42回大会 (東京)	04. 9.12
E 1	障害者自立支援法をめぐる (シンポジウム, 企画)	日本発達障害学会第40回研究大会 (千葉)	05. 7.24

幼児教育

稲 垣 佳世子 (幼児教育学・発達科学)

A 1	発達と教育の心理学的基盤 (共著)	放送大学教育振興会	05. 3
A 2	子どもの概念発達と変化: 素朴生物学をめぐる (共著・監訳)	共立出版	05. 6
B 1	The formation of culture in mind: A sociocultural approach to cognitive development (共著)	千葉大学教育学部紀要, 第53巻, 91-104頁	05. 2
D 1	幼児は特性を持つか? (共同研究)	日本教育心理学会第46回総会 (富山大学)	04.10. 9
D 2	Young children's attribution of behaviors to mental and bodily states (共同研究—連名発表)	Biennial Meeting of Society for Research in Child Development (Atlanta, USA)	05. 4. 8
D 3	How universal is vitalistic causality in young children's naïve biology? (共同研究—連名発表)	Biennial Meeting of Society for Research in Child Development (Atlanta, USA)	05. 4. 8
D 4	A role of vital power in young children's understanding of illness causality (共同研究—口答発表)	11th European Conference for Research on Learning and Instruction (Nicosia, Cyprus)	05. 8.27

岡 部 裕 美 (幼児教育学・音楽学)

C 1	ヴァレンタインコンサート	八千代市文化センター (八千代市)	05. 2.19
C 2	トレペティ ファーストコンサート	かつしかシンフォニーヒルズ アイリスホール	05. 5.20
C 3	吉鶴洋一と5人のピアニスト	千葉市生涯学習センター	05. 6. 5
C 4	トレペティ ファーストコンサート (南総編)	ローズマリー公園シアターホール (丸山町)	05. 6.12
C 5	日本叙情歌とカンツォーネ	品川パシフィックホテル	05. 6.26
C 6	昔なつかし童謡とともに	ガーデンカルミア (八千代市)	05. 7.30
E 1	東関東ジュニア・ピアノコンクール オーディション予選 (審査)	千葉県文化会館	05. 8.20
E 2	東関東ジュニア・ピアノコンクール オーディション予選 (審査)	勝田台文化センター (八千代市)	05. 8.21
E 3	東関東ジュニア・ピアノコンクール オーディション予選 (審査)	南総文化ホール (館山)	05. 8.28

紙 屋 信 義 (音楽表現)

C 1	トランペットとオルガンの響き J. クラーク: トランペット・ヴォランタリー他 (共演)	淀橋教会 (東京)	04. 9. 5
-----	--	-----------	----------

C 2	サロン・コンサート JS. バッハ：プレリュードC-dur BWV. 545 (共演)	オルゲル音楽院 (東京)	04. 9. 26
C 3	コーロ・ピアノカ25周年記念コンサート W.A. モーツァルト：ラウダーテ・ドミヌム他 (共演)	川口リリア音楽ホール	04. 12. 5
C 4	オルゲル音楽院クリスマス・コンサート N. ワーレン：キャロル「神は汝を祝す」幻想曲他 (共演)	オルゲル音楽院 (東京)	04. 12. 12
C 5	クリスマス・メサイア礼拝 J.F.ヘンデル：オラトリオ「メサイア」他 (共演)	淀橋教会 (東京)	04. 12. 19
C 6	クリスマス・コンサート—パイプオルガンの響き— J.S.バッハ「目覚めよ、と呼ぶ声あり」BWV. 140他 (共演)	加須愛泉教会	04. 12. 19
C 7	キャンドル・サービス D.E.ゲースロプ：シュトゥットガルト・コラール他 (共演)	淀橋教会 (東京)	04. 12. 24
C 8	クリスマス・イブ・コンサート J.S.バッハ：幻想曲とフーガg-moll BWV. 542他 (共演)	淀橋教会 (東京)	04. 12. 24
C 9	イースター特別賛美礼拝 J.F.ヘンデル：オラトリオ「メサイア」他 (共演)	淀橋教会 (東京)	05. 3. 27
C 10	第6回オルゲル音楽院コンサート V. プロイティガム：ジャズ・コラール他 (共演)	オルゲル音楽院 (東京)	05. 6. 12
C 11	東京音楽大学校友会埼玉支部創設20周年記念演奏会 C. フランク：天使の糧他 (共演)	川口リリア音楽ホール	05. 7. 2
C 12	パイプオルガン定期演奏会 G.F.ヘンデル：オルガン協奏曲F-dur HWV. 295他 (単独)	加須愛泉教会	05. 7. 24

砂 上 史 子 (幼児教育学・保育学)

B 1	ロールプレイを用いた「家族」に気づき・ふりかえる授業の実践 弘前大学教育学部附属小学校第42回公開研究発表会提案授業「家でどんなお話しているの?—家族とのふれあい— (共著)	弘前大学教育学部研究紀要クロスロード 第9号 (通巻第49号) pp. 67-85	05. 3. 30
B 2	高校家庭科における保育体験学習者の意識変容 (第2報) —生徒の感想文にみる保育体験学習の経験内容の分析— (共著)	日本家庭科教育学会誌 Vol. 48 No. 1 pp. 10-21	05. 4. 1
B 3	保育園の登園場面における子どもと保護者の分離 (第1報) —観察に基づく登園場面の実態把握— (共著)	東北家庭科教育研究 第4号 pp. 9-16	05. 8. 31
B 4	保育園の登園場面における子どもと保護者の分離 (第2報) —質問紙調査による登園場面における保護者の心理と実践— (共著)	東北家庭科教育研究 第4号 pp. 17-31	05. 8. 31
B 5	家庭生活についての全国調査 東北データの分析 (第5報) —生活意欲の向上, 家庭科学習効果の認知と問題解決への意欲—	東北家庭科教育研究 第4号 pp. 57-63	05. 8. 31
D 1	子育て期の母親の友人関係(2)—インタビュー調査から— (共同発表)	日本家政学会東北・北海道支部第49回総会・研究発表会 (盛岡市)	04. 9. 26
D 2	幼児期前半における子どもの生活に関する表現 (共同発表)	日本家庭科教育学会東北地区会平成16年度 (第27回) 大会 (弘前市)	04. 11. 13
D 3	幼児期の母子分離—登園場面に注目して— (共同発表)	日本家庭科教育学会東北地区会平成16年度 (第27回) 大会 (弘前市)	04. 11. 13
D 4	保育内容の構造的理解に関する研究(1)—戦後の保育内容構造論の歴史的的分析— (共同発表)	日本乳幼児教育学会第14回大会 (大府市)	04. 11. 28
D 5	保育内容の構造的理解に関する研究(2)—幼稚園における子どもの経験としての保育内容— (共同発表)	日本乳幼児教育学会第14回大会 (大府市)	04. 11. 28
D 6	幼稚園における子育て支援に関する研究その1—園と保護者の評価の比較検討— (共同発表)	日本発達心理学会第16回大会 (神戸市)	05. 3. 28
D 7	幼稚園における子育て支援に関する研究その2—「預かり保育」・「子育て相談」と育児不安との関連から (共同発表)	日本発達心理学会第16回大会 (神戸市)	05. 3. 28
D 8	幼稚園における子育て支援に関する研究その3—「預かり保育」・「子育て相談」と育児不安との関連から (共同発表)	日本発達心理学会第16回大会 (神戸市)	05. 3. 28

研 究 活 動 状 況

E 1	保育場面における幼児が他者と同じ動きをすること (単著)	Inter-Field Vol. 4 (フィールド解釈研究会) pp. 22-41	04.12
E 2	観察者のノートに子どもが描くものは (単著)	幼児の教育 第104巻第5号 (2005年5月号) フレーベル館 (東京) pp. 26-34	05. 5. 1
中 澤 潤 (発達心理学・幼児心理学)			
A 1	発達心理学 (分担)	北大路書房	05. 1.20
A 2	教育心理学の基礎理解 (編著)	同文書院	05. 2. 1
A 3	Applied Developmental Psychology: Theory, Practice and Research from Japan. (共編著)	Information Age Publisher	05. 2
B 1	絵本の絵が幼児の物語理解・創造力に及ぼす影響 (共著筆頭)	千葉大学教育学部研究紀要, 53, 193-202.	05. 2.28
B 2	絵本の読み聞かせのグループサイズが幼児の物語理解・イメージ形成に及ぼす影響 (共著筆頭)	千葉大学教育学部研究紀要, 53, 203-210.	05. 2.28
B 3	マンガのコマの読みリテラシーの発達 (単著)	マンガ研究, 7, 6-21.	05. 4.20
D 1	心理学教育における映像教材の利用とニーズ(I) 利用状況の分析 (共同)	日本心理学会第68回大会発表論文集, 1170. (関西大学)	04. 9.13
D 2	マンガ読解のプロセスモデル: マンガリテラシーとマンガ読解力 (単独)	日本心理学会第68回大会発表論文集, W39. (関西大学)	04. 9.14
D 3	社会的行動と情緒制御の発達 (共同筆頭)	日本教育心理学会第46回総会, 31.(富山大学)	04.10. 9
D 4	カリキュラム開発を支援する: 教室研究への新しいアプローチ(3) (司会)	日本教育心理学会第46回総会 S52-53.(富山大学)	04.10.10
D 5	心理学教育における映像教材の利用とニーズ(II) ニーズの分析 (共同)	日本教育心理学会第46回総会, 506.(富山大学)	04.10.11
D 6	Development of Manga (comic book) literacy in Japanese children. (単独)	2005 Biennial Meeting of the Society for Research in Child Development. (Atlanta, Georgia)	05. 4. 8
D 7	ビオトープにおける学びと表現II (共同)	日本保育学会第58回大会研究論文集, 822-823.(大妻女子大学)	05. 5.21
D 8	保育者は何をみているか—担任保育者と実習生の比較より— (共同)	日本保育学会第58回大会研究論文集, 860-861.(大妻女子大学)	05. 5.21
D 9	先天性心疾患児における精神運動発達の評価—Bayley scale適応の試み (共同)	第42回日本小児循環器学会総会 (名古屋国際会議場)	05. 7

養 護 教 諭

岡 田 加奈子 (養護教育学)

A 1	保健・医療・福祉系実習ハンドブック (編著者)	東山書房	05. 2
A 2	救急処置「なぜなに」事典 外傷編1 (編著者)	東山書房	05. 2
A 3	三訂 養護概説 第3章 養護教諭に必要な資質能力, 第8章13節 養護教諭の活動の評価 (編集協力, 分担執筆)	ぎょうせい, p. 37-38, p. 41-49, p. 309-313	05. 3
A 4	救急処置「なぜなに」事典 外傷編2 (編者)	東山書房	05. 8
B 1	養護教諭のための養護診断開発に向けての課題—養護診断からの考察— (共著)	弘前大学教育学部紀要 第92号	04.10
B 2	商店街を巻き込んだ食育の取り組み 世田谷ばくばく健康キッズ&タウンの事例 (共著)	思春期学 Vol 22 No.4	04.12
B 3	養護教諭の実践におけるエビデンスの構築にむけて—根拠に基づいた思慮深い実践のために— (単著)	日本養護教諭教育学会誌 第8巻第1号	05. 3.20
B 4	論文で用いられている養護教諭の行う判断・診断に関する「ことば」と「その対象」(共著・筆頭)	日本教育保健学会年報 第12号	05. 3.20
B 5	ポートフォリオを用いた健康教育における評価規準・基準の検討 (共著)	千葉大学教育学部研究紀要 第53巻	05. 2.28
D 1	小学校6年生のランチバイキングによる食に関する学習前後の料理選択内容の変化	日本栄養改善学会	04.10

D 2	栄養教育と食環境づくり統合のプロセス評価第1報 学童の食学習への地域支援	第63回日本公衆衛生学会 (松江)	04.10
D 3	栄養教育と食環境づくり統合のプロセス評価第2報 学童保護者への学習機会の提供	第63回日本公衆衛生学会 (松江)	04.10
D 4	養護教諭の行う「判断・診断に関することば」とその 対象一論文で用いられていることばと、その対象の内容 内容分析一	第51回日本学校保健学会 (新潟)	04.11
D 5	養護教諭がかかわる健康教育におけるポートフォリオ 評価一「総合的な学習の時間」(平成16年度)におけ る「振り返る力」の形成過程と評価一	第51回日本学校保健学会 (新潟)	04.11
D 6	大学院へ進学・修了した現職養護教諭の職業観変化プ ロセス一修正版グラウンデッド・セオリー・アプロ ーチを用いて一	第51回日本学校保健学会 (新潟)	04.11
D 7	Education for students training to be Yogo teachers (Student Yogo teacher) in Japan	13th International School Nurse Conference (Edinburgh)	05. 7.27
D 8	小学校高学年の体重に対する意識と食行動, 食物摂取, QOLの関連	第24回日本思春期学会総会学術集会 (埼玉)	05. 8
D 9	Influence of parents tobacco use on asthma history among elementary school children in an region, To- kyo	The International Epidemiological Associa- tion (バンコク)	05. 8
E 1	「養護教諭」に関わる領域における研究の動向一特に 1985年以降を中心に一	学校保健研究50周年記念誌	
E 2	いま, 「学校健康経営的視点」で「健康支援, 発達発 達支援」を担う養護教諭の専門性が問われる時 (盲・ 聾・養護学校におけるたんの吸引等の医学的・法律的 整理に関するとりまとめ)	健康教室, 649集, p. 24-25	04.12
E 3	養護教諭が学会に参加することの意義	健康教室, 656集, p. 10-11	05. 7
E 4	地域における栄養教育と食環境づくり統合プログラ ムの評価: 児童 (小学校6年生) の健康や食知識・食態 度・食行動の変化	平成16年厚生労働科学研究費補助金健康科学 総合研究事業 行動科学に基づく栄養教育と 支援的環境づくりによる地域住民の望ましい 食習慣形成に関する研究 報告書 p. 13-23	05. 3
塩 田 瑠 美 (養護教育学)			
A	養護実習ハンドブック (分担執筆)	東山書房	04.10. 1
B 1	養護実習における事後指導のあり方に関する研究一グ ループワークを導入した授業の分析から一 (共著)	日本養護教諭教育学会誌 第8巻第1号 pp 57-65	05. 3.20
B 2	学校健康相談に関する養護教諭養成教育のあり方一現 職養護教諭と養成教育担当の協議内容の分析から一 (共著)	日本学校健康相談研究 第1巻第1号 pp 58-64	05. 3.26
B 3	学校保健と地域保健の連携一つなげる養護教諭の視点 一 (単著)	千葉学校保健研究 第2巻第1号 pp 2-9	05. 3.31
D 1	学生がとらえた養護実習の意義と養護実習指導のあり 方一「臨地の意義」との照合を通して一 (共同)	日本養護教諭教育学会第12回学術集会 (熊本)	04.10.10
D 2	養護教諭の複数配置のあり方に関する研究一事例分析 (欠員補充養護教諭Kさんの場合) から一 (共同)	第51回日本学校保健学会 (新潟)	04.11.14
D 3	養護教諭の専門的力量的形成に関する研究一振り返り でみた自己評価から一 (共同)	第51回日本学校保健学会 (新潟)	04.11.14
E	夏休みの生活指導について (単著)	心とからだの健康 Vol 9-90 pp 62-64	05. 8. 1
杉 田 克 生 (養護教育学, 小児科学)			
B 1	Leeds大学医学部訪問記	千葉県小児科医会誌 No.35, pp 37-39	04.12.25
B 2	養護教諭としてのLD, ADHD児への対応	学校保健 Vol 9, No.86, pp 62-66	05. 4. 1
B 3	平仮名認知における情報量と音読反応時間	認知神経科学 Vol. 7 No.2 pp 75-77	05. 7
B 4	Cockayne症候群の臨床症状	医学の歩み No. 3, pp 209-211	05. 7.16
B 5	学校保健法施行規則改正に伴う学校での結核予防教育 活動の現状調査	千葉大学教育学部研究紀要 Vol. 53, pp 317 -323	05. 2.28
B 6	21世紀の新しい編集委員会をめざして	脳と発達 Vol. 37, No. 3, pp 193-204	05. 5. 1

研 究 活 動 状 況

D 1	「ことばの遅れ」の要因としての聴覚的記憶力障害	第47回日本小児神経学会	05. 5.19 ～21
D 2	Down-regulation of SMT3A gene expression in association with DNA synthesis induction after x-ray irradiation in nevoid basal cell carcinoma syndrome (NBCCS) cells	International Symposium on Congenital Malformation 2004	04. 9.19 ～20
D 3	胆汁性嘔吐を繰り返した脳性麻痺の1例	第170回千葉地方会	05. 2.13
D 4	学校保健施行規則改正に伴う学校での結核予防教育活動の現状調査	第8回千葉県学校保健学会	04.12. 4
D 5	軽度発達障害への科学的対応—遺伝子のかかわり	第40回日本発達障害学会	05. 7.24
E 1	小児医療の理解と課題	所内教育相談研修会	04.10.25
E 2	小児神経疾患の診かたと学校保健への医師の役割	印旛市郡医師会四街道地区学術講演会	04.11.25
E 3	学習障害に対する脳科学の応用	ミラノ補修校教員研修会	05. 6.11
E 4	異文化における言葉の獲得とストレス	ローマ補修校保護者研修会	05. 6.18
E 5	遺伝病は病気か	第2回キャリアーアップ講座	05. 8. 3

關 克 義 (養護教育学)

B 1	Genetic origin and imprinting in hydatidiform moles. Comparison between DNA polymorphism analysis and immunoreactivity of p57KIP2 (共著)	J. Reprod. Med., Vol. 50, pp. 307-312	05. 6
B 2	Accelerated bone turnover in pregnant women with McCune-Albright syndrome (共著)	Gynecol. Obstet. Invest., Vol. 60, pp. 102-105	05. 4.27
B 3	Serum vascular endothelial growth factor (VEGF) and VEGF-C levels as tumor markers in patients with cervical carcinoma (共著)	Cancer, Vol. 103, pp. 724-730	05. 2.15
B 4	Advances in the clinical laboratory detection of gestational trophoblastic disease (共著)	Clin. Chim. Acta, Vol. 349, pp. 1-13	04.11

高 橋 浩 之 (健康教育学)

B 1	年齢段階による自己管理スキルの差に関する検討 (共著)	日本健康教育学会誌, Vol. 12, pp. 80-87	04.12
B 2	行動科学を生かした健康教育—認知的スキルの活用を中心として— (単著)	子どもと健康, No81, pp. 30-37	05. 6
D 1	ヘルスプロモーションの理念と健康教育—養護教諭が健康教育・ヘルスプロモーションに関してできること—	第51回日本学校保健学会 (新潟)	04.11.13
D 2	人間関係・こころの学習—社会的スキルの育成を意図した保健の授業—	第2回教育保健学会 (水戸)	05. 3.20

野 崎 とも子 (養護教育学)

B 1	アルデヒドデヒドロゲナーゼ2遺伝子におけるシングルヌクレオチドポリモルフィズム検出法の実習教材化と授業実践 (共著)	千葉大学教育学部研究紀要 第53巻 p 359-366	05. 2.28
-----	--	-----------------------------	----------

野 村 純 (養護教育学)

B 1	Cyclic stretch induced MAPK phospholiration stro-ganger than static stretch (共著)	Biol. Sci. Space vol 18 (3): p 148-9.	04.10
B 2	アルデヒドデヒドロゲナーゼ2遺伝子におけるシングルヌクレオチドポリモルフィズム検出法の実習教材化と授業実践 (共著)	千葉大学教育学部研究紀要 第53巻 p 359-366	05. 2.28
D 1	細胞伸展方法の違いがMAPキナーゼ活性化に及ぼす影響	日本宇宙生物科学会第18回大会 (豊明)	04. 9.30
D 2	周期的伸展刺激によるケロイド由来線維芽細胞活性化の解析	日本形成外科学会基礎学術集会	04.10.22
E 1	免疫と創傷治癒	千葉大学形成外科学同門会特別講演	05. 3. 6

花 澤 寿 (精神医学)

- B 1 神経性無食欲症 (制限型) の治療 精神科治療学 20 681-686 05. 7
 D 1 摂食障害症状と手首自傷に関する考察 第28回日本精神病理学会 (小諸) 04.10. 7

教育実践センター

笠 井 孝 久 (教育相談学)

- E 1 公開研究会「学校における心理的危機への対応」コー
ディネーター 千葉大学けやき会館 05. 1.22
 E 2 ハートtoハート・リフレッシュセミナー報告会 パネ
ルディスカッションコーディネーター 千葉県立水郷小見川少年自然の家 05. 1.31

土 田 雄 一 (道徳学・教育相談学)

- A 1 授業の技を極める40のコツ (齊藤優・諸富祥彦編著)
(分担執筆) 教育開発研究所, p 166~169 04.10. 1
 A 2 「いのち・からだ・こころ」の本質的な学び (上杉賢
士編集) (分担執筆) 教育開発研究所, p 154~157 04.11. 1
 A 3 学級づくりを極める40のコツ (諸富祥彦・浅井好編著)
(分担執筆) 教育開発研究所, p 193~196 05. 5. 1
 A 4 道徳授業の新しいアプローチ10 (諸富祥彦編著) (分
担執筆) 明治図書出版, p 149~165, p 185~191 05. 9. 1
 B 1 タイプ別段階別登校刺激の与え方 (Dタイプの事例)
(単著) ほんの森出版「学校教育相談」2004年12月号,
p 58~63 04.12. 1
 B 2 論説「若い教師に期待すること・道徳授業の守・破・
離」(単著) 明治図書出版「道徳教育」2005. 9 No565,
p 6~9 05. 9. 1
 D 1 中国人留学生と日本人学生の交流促進のための一考察
(共同発表) 異文化間教育学会第26回大会 (東京) 05. 5.28

伏 見 陽 児 (教育心理学)

- B 1 「労作実習」に対する大学生の情緒的イメージ (共著) おおみか教育研究, 8, 1-5 04. 9
 B 2 「小学校における製作活動」に関する大学生のイメ
ージの変容—学外実習を通して— (共著) おおみか教育研究, 8, 7-12 04. 9
 B 3 文学作品の誤った読み取りの修正に及ぼす「事実確認」
質問と「証拠指摘」質問の有効性 (共著) 茨城キリスト教大学紀要, 38(2), 159-173 05. 1
 B 4 提示事例の違いが科学的概念の学習に及ぼす効果—ド
ヒャー型学習援助方略の長期的効果をめぐって— (共
著) 千葉大学教育学部研究紀要, 53, 63-67 05. 2
 B 5 「小学校における製作活動」に対する小学校教師の捉
え方の変容—「製作活動」研修の有効性— (共著) 教授学習心理学研究, 1, 20-36 05. 6

保 坂 亨 (教育相談学)

- A 1 ロジャーズ主要著作集1 カウンセリングと心理療法
(共訳) 岩崎学術出版社 05. 3.18
 A 2 ロジャーズ主要著作集2 クライアント中心療法 (共
訳) 岩崎学術出版社 05. 6.17
 A 3 ロジャーズ主要著作集3 ロジャーズが語る自己実現
の道 (共訳) 岩崎学術出版社 05. 7.29
 A 4 Applied Developmental Psychology (分担執筆) Information Age Publishing 05
 B 1 非行問題を考える視点:「子ども」の誕生と消滅 (単
著) 千葉大学教育実践研究, 第12号, pp. 1-8 05. 3.31

吉 田 雅 巳 (遠隔教育学, 国際教育開発学)

- A 1 Yoshida, M., Lavansiri, D. and Sombuntham, S., In-
venting Course Development Approach For Univer-
sity HRD Enterprise with Blended Education Paper Presented at the Eighth IASTED In-
ternational Conference on Computers and 05. 8.30
Advanced Technology in Education (CATE
2005) at Oranjestad, Aruba

研究活動状況

- C 1 Yoshida, M., Project on Networked Multimedia Education System Training Text for Multimedia Courseware Development Technology JICA, 技術移転開発テキスト 05. 3. 2
- C 2 Yoshida, M., Improving Multimedia Materials & Courseware Development. Tele-Education Methodologies. JICA, 技術移転開発テキスト 05. 5.31

教育臨床学

磯 邊 聡 (臨床心理学)

- A 1 「いのち・からだ・こころ」の本質的な学び (分担執筆: 担当箇所「子どもの死生観」) 教育開発研究所 04.12. 1
- A 2 スクールカウンセラーのための緊急支援マニュアル (共著) 千葉スクールカウンセラー研修会 05. 6. 5
- B 1 教育臨床における関わりの視点としてのエンパワメント (単著) 千葉大学教育学部研究紀要, 53巻, pp. 113-118 05. 2.28

上 杉 賢 士 (教育学)

- A 1 プロジェクト・ベース学習で育つ子どもたち～日米18人の学びの履歴～ (分担執筆) 学事出版 05. 7.20
- A 2 メンタルトレーニングで部活が変わる～試合に勝つ! 自分に勝つ! 人生に勝つ!～ (監修) 図書文化 04.11.10
- A 3 「いのち・からだ・こころ」の本質的な学び (編著) 教育開発研究所 04.12. 1
- B 1 「外部人材の活用」に関する留意事項～学習指導計画における外部人材の位置づけ～ (単著) 「外部人材の活用」を実践から学ぶ, 教育開発研究所, p. 20～21 04.11. 1
- B 2 「外部人材の活用」に関する留意事項～外部人材との事前の打ち合わせ～ (単著) 「外部人材の活用」を実践から学ぶ, 教育開発研究所, P. 22～23 04.11. 1
- B 3 21世紀心の時代に～「十八歳の出口」を見据えた教育～ (単著) 道徳ジャーナル No.32, 学習研究社, p. 2～5 04. 9.30
- B 4 国際学習到達度調査 (PISA) の結果をどう読むか (単著) 総合的学習研究 6, 千葉総合的学習研究会, p. 52～59 05. 5.25
- B 5 プロセス評価の考え方・進め方 (単著) 「総合的な学習の時間・体験活動」研修, 教育開発研究所, p. 212～215 05. 1.11
- B 6 課題別学習の指導 (単著) 新編・教務主任読本, 教育開発研究所, p. 141～144 05. 2.10
- B 7 連載・道徳授業のよさを解明する 9～20 (単著) 「道徳教育」, 明治図書 04. 9～05. 8
- D 1 パネルディスカッション・これからの生活科・総合的な学習～カリキュラム・指導・評価を考える～ (パネリスト) シンポジウム・生活科・総合的な学習のこれまでとこれからを考える, 新しい生活科を創る会 05. 2.11
- D 2 高等学校におけるプロジェクト・ベース学習の展開 (連名発表) 第14回日本生活科・総合的学習教育学会, 広島市 05. 6.26
- D 3 中学校におけるプロジェクト・ベース学習の展開 (口頭発表) 第14回日本生活科・総合的学習教育学会, 広島市 05. 6.26

羽 間 京 子 (心理学)

- A 1 「いのち・からだ・こころ」の本質的な学び (分担) 教育開発研究所 04.12. 1
- B 1 生徒指導に生かしうる現職教員向けのカウンセリング研修について—児童・生徒理解のためのロールプレイ法— (単) 生徒指導学研究, 3, 48-57 04.11
- B 2 大学院において心理援助職志望者は現職教員とともに何を学ぶか (単) 千葉大学教育学部研究紀要, 53, 77-83 05. 2.28
- B 3 「少年法」について—一学校教員のために— (単) 千葉大学教育実践研究, 12, 33-40 05. 3.31
- B 4 校内サポートチームについて—非行生徒の事例を通して— (共) 千葉大学教育実践研究, 12, 47-54 05. 3.31
- B 5 フランスの少年非行の現状と課題—éducateur (エデュカター) の処遇姿勢を中心として— (単) 犯罪と非行, 144, 171-194 05. 5.25
- B 6 少年非行をめぐって①—少年の保護観察— (単) 精神医療, 39, 103-107 05. 7.10

D 1	非行生徒についてのコンサルテーション事例（共，筆頭）	日本犯罪心理学会第42回大会（昭和女子大学）	04. 9. 5
D 2	少年院のコンテイン機能に関する一考察（共，連名）	日本犯罪心理学会第43回大会（北海道大学）	05. 8. 20
E 1	若者をとりまく社会問題Ⅷ—若者と薬物依存—（単）	日本学生相談学会第42回全国学生相談研修会（東京国際フォーラム）（第42回学生相談研究会報告書，78-79）	05. 11. 23 (05. 3. 31)
E 2	少年非行（平成15～16年度特別研究促進費研究成果報告書）（共）	全54頁	05. 3